# 果樹農業生産力増強総合対策事業に係る
# 業 務 方 法 書 実 施 細 則

令和５年６月

公益社団法人　秋田県青果物基金協会

# 果樹農業生産力増強総合対策事業に係る業務方法書実施細則

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
設定　昭和 63 年 7 月 26 日　承認
～省略～
変更　平成 25 年 6 月 18 日　承認
変更　平成 26 年 6 月 18 日　承認
変更　平成 27 年 6 月 16 日　承認
変更　平成 28 年 6 月 14 日　承認
変更　平成 29 年 6 月 8 日　承認
変更　平成 30 年 6 月 11 日　承認
変更　令和 元 年 6 月 17 日　承認
変更　令和 2 年 6 月 16 日　承認
変更　令和 3 年 6 月 11 日　承認
変更　令和 4 年 6 月 10 日　承認
変更　令和 5 年 6 月 12 日　承認

（補助対象経費等）
第１条　果実業務方法書第２章第２節から第１４節までの事業に係る補助対象経費、補助率及び採択要件等は、別表１から別表１４までのとおりとする。

（事業実施の手続等）
第２条　果実業務方法書に定める事業等の実施に係る手続き及びその様式は、下表のとおりとする。

表１（果樹経営支援対策事業及び果樹未収益期間支援事業関係）

| 様式名 | 様式番号 |
|---|---|
| 果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（令和〇〇年度） | 参考様式１号 |
| 果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表 | 参考様式２－１号 |
| 果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表（定額補助の改植分の事後確認（生育状況確認）用） | 参考様式２－２号 |
| 産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（令和〇〇年度） | 参考様式３号 |
| 果樹経営支援対策（推進事業）実施計画（実績報告）（令和〇〇年度） | 参考様式４号 |
| 果樹経営支援対策事業実施計画（及び果樹未収益期間支援事業対象者）の（変更）承認申請 | 参考様式５号 |
| 果樹経営支援対策事業（推進事務）実施計画の（変更）承認申請 | 参考様式６号 |
| 果樹経営支援対策整備事業実施計画に係る事前（事後）確認の依頼 | 参考様式７号 |
| 果樹経営支援対策整備事業に係る事前（事後）確認報告 | 参考様式８－１号 |
| 果樹経営支援対策整備事業のうちの定額補助の改植に係る生育状況確認報告 | 参考様式８－２号 |
| 果樹経営支援対策事業実施計画（及び果樹未収益期間支援事業対象者）の（変更）承認協議 | 参考様式９号 |

| 様式名 | 様式番号 |
|---|---|
| 果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金の（変更）交付申請（支援対象者が直接提出する場合） | 参考様式１０号 |
| 果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業対象者）補助金の（変更）交付申請（生産出荷団体に委任する場合） | 参考様式１１号 |
| 果樹経営支援対策事業（推進事務費）補助金の（変更）交付申請 | 参考様式１２号 |
| 果樹経営支援対策事業実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者確定）報告兼補助金支払請求 | 参考様式１３号 |
| 果樹経営支援対策事業実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者確定）報告兼補助金支払請求（支援対象者が生産出荷団体に所属していない場合） | 参考様式１４号 |
| 果樹経営支援対策事業（推進事務費）の実績報告兼補助金支払請求 | 参考様式１５号 |
| 交付決定前着工届（令和〇〇年度第〇次） | 参考様式１６号 |
| （欠番） | |
| （欠番） | |
| 特認事業（防霜、防風設備）整備計画書（個人記入用） | 参考様式１９号 |
| 特認事業（防霜、防風設備）整備計画書（産地協議会用） | 参考様式２０号 |
| （欠番） | |
| 特認事業（モノレール、モノラック）導入計画書（個人用） | 参考様式２２号 |
| 東日本大震災農業生産対策等関連様式の為、未記載 | 参考様式２３号 |
| 東日本大震災農業生産対策等関連様式の為、未記載 | 参考様式２４号 |
| 農地中間管理機構に係る整備計画書（実績報告書） | 参考様式２５号 |
| 追加的経費を必要とする改植に係る整備計画書（実績報告書）（特認団体・担い手） | 参考様式２６号 |
| 急傾斜地等からの移動改植に係る整備計画書 | 参考様式２７号 |

附　　則

１　この実施細則の変更は、知事の承認のあった日から施行し、令和５年４月１日より適用する。

令和５年６月１２日　承認

別表１（果樹経営支援対策事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
|---|---|
| １整備事業<br>（１）優良品目・品種への転換等<br>ア　改植・新植 | （ア）補助対象となる経費<br>伐採・抜根費、深耕・整地費、土壌改良用資材費、苗木代、植栽費、支柱費等の経費。ただし、新植においては伐採・伐根費を除く。<br>（イ）補助率及び植栽密度の下限<br>ａ　補助率は、持続的生産要領Ｉの第１の（３）のアの表の補助対象となる取組欄及び補助率欄の１の（１）に掲げるとおりとする。<br>ｂ　補助対象とする植栽密度の下限は次のとおりとする。<br>(a) 慣行樹形等への改植・新植<br>①　うんしゅうみかんへの改植・新植<br>青島温州を除くうんしゅうみかん（５０本／10a）、青島温州（３６本／10a）<br>② うんしゅうみかん以外のかんきつ類のうち以下の品目への改植・新植<br>不知火（４７本／10a）、いよかん（６２本／10a）、レモン（２５本／10a）、はっさく（２８本／10a）、ゆず（２７本／10a）、ぽんかん（４０本／10a）、ぶんたん（２０本／10a）、たんかん（２２本／10a）<br>③　その他の主要果樹のうち以下の品目への改植・新植<br>りんご（１８本／10a）、日本なし（４０本／10a）、西洋なし（１５本／10a）、かき（３０本／10a）、ぶどう（１２本／10a）、もも（１８本／10a）、おうとう（１５本／10a）、びわ（２８本／10a）、くり（２１本／10a）、うめ（１２本／10a）、すもも（１３本／10a）、キウイフルーツ（９本／10a）、いちじく（１０本／10a）<br>④　りんごのわい化栽培への改植・新植（６２本／10a）<br>⑤　ぶどう（加工用）の垣根栽培への改植・新植（１２５本／10a）<br>(b) 省力樹形への改植・新植<br>①　超高密植（トールスピンドル、りんご）栽培への改植・新植<br>（概ね２５０本以上／10a）<br>②　高密植低樹高（新わい化、りんご）栽培への改植・新植<br>（概ね１６５本以上／10a）<br>③　根域制限栽培（みかん等のかんきつ類）への改植・新植<br>（概ね１７０本以上／10a）<br>④　根域制限栽培（ぶどう、なし、もも等）への改植・新植<br>（概ね１７０本以上／10a）<br>⑤　ジョイント栽培（なし、もも、すもも等）への改植・新植<br>（概ね１６９本以上／10a）<br>⑥　ジョイント栽培（かき等）への改植・新植<br>（概ね１９０本以上／10a）<br>⑦　朝日ロンバス方式（りんご）への改植・新植（概ね３３本／10a）<br>⑧　Ｖ字ジョイント栽培（なし、もも、おうとう）への改植・新植<br>（概ね１２５本以上/10a）<br>⑨　Ｖ字ジョイント栽培（りんご）への改植・新植（概ね１６６本以上/10a）<br>⑩　Ｖ字ジョイント栽培（かき）への改植・新植（概ね１９０本以上/10a）<br>(c) (a)及び(b)に区分が設けられていない品目で省力樹形に該当する場合 |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
| --- | --- |
| | の補助対象となる植栽密度は、農産局長に協議の上、公的な試験データなどを参考として個別に妥当な水準を判断することとする。<br>（ウ）次のａ又はｂのいずれかの場合にあっては、次の額を持続的生産要領で定額と定められた額それぞれに加算する。ただし、ａ及びｂの取組を重複して実施する場合であっても、加算の上限は２万円／１０アールとする。<br>ａ　農地中間管理機構又は農地中間管理機構と同様な活動を行っている者と本会が認めた者が行う改植・新植であって、一定の要件を満たす場合<br>ｂ　農地を集積し急傾斜地から平地等に移動して行う改植であって、一定の要件を満たす場合<br>（エ）支援対象者の農地中間管理機構が定額の補助率の改植・新植を行う場合であって、年度ごとに額の確定を行う場合には、次のとおりとする。<br>ａ　最初の年度においては、改植・新植に要した補助対象経費の２分の１の額と持続的生産要領で定額と定められた額（（ウ）の額を加算した場合は加算後の額）のいずれか低い額とする。<br>ｂ　改植・新植の完了した年度においては、要綱で定額と定められた額（（ウ）の額を加算した場合は加算後の額）から上記ａの額を差し引いた額とする。<br>（オ）支援対象者の農地中間管理機構が定率の補助率の改植・新植を行い年度ごとに額の確定を行う場合には、当該年度の改植・新植に要した補助対象経費の２分の１以内とする。<br>（カ）同一品種の改植<br>実施細則第４条に該当する場合を除き、業務方法書第１８条の（１）のカの実施細則に定める場合とは改植が必要な場合であって、かつ次のいずれかの場合とする。<br>①　省力樹形<br>②　りんごのわい化栽培（慣行樹形からの改植に限る。）<br>③　産地計画に生産性向上が期待される技術として位置づけられている技術を導入する場合<br>④　産地計画に位置づけられた優良系統（同一品種の中で、高糖度系、着色系統、収穫時期が早い等の当該品種の通常の系統と異なる優良な特性を持つとして通常の系統と区分されて取引されている苗木を用いるものをいう。以下同じ。）を導入する場合<br>⑤　自然災害による被害を受けた支援対象者の園地にあっては、すでに生産性の向上が期待される技術が導入されている場合、又は、産地計画に記載されている優良品目・品種が植栽されている場合<br>⑥　業務方法書第５３条第１項に定める整列樹形<br>（キ）自然災害時の補助対象経費等<br>自然災害による被害を受けた園地の改植については、次のａの経費を補助対象に加えることができる。ａの経費の補助率はｂによるものとする。<br>なお、業務方法書第１９条第１号及び第２０条第３号の自然災害とは、一定の広がりの地域において発生した自然災害又は局地的に甚大な被害が生じた自然災害であって、都道府県、市町村等の被害対策の検討、指導等により改植を必要と判断される被害を生じているものを |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
| --- | --- |
| | いい、原則として発生した年の翌年の１２月末日までに申請を行うものとする。<br>ａ　補助対象となる経費<br>（ａ）改植と一体的に行う場合の果樹棚の設置に必要な資材費<br><br>（ｂ）改植を予定する被災した樹体の防除、枝落とし等の費用<br>ｂ　補助率<br>２分の１以内<br>（ク）自然災害時の提出資料<br>（キ）の申請に当たり産地協議会は、以下の事項を確認できる資料を本会に提出するものとする。<br>ａ　被災証明書等自然災害の被害、対策等が確認できる資料<br>ｂ　改植の対象となる被災園地において補植的に改植する場合には改植実施箇所及び改植実施面積の算出根拠がわかる図面等<br>（ケ）災害復旧対策等で伐採・抜根・整地等を行った場合には、（ア）に関わらず、伐採・抜根・整地等に要した経費については、補助対象としない。<br>また、補助率については、持続的生産要領Ｉの第１の１の（３）のアの表の１の（１）のうち新植に係るものを適用する。<br>（コ）改植・新植単価の加算の要件<br>ａ　（ウ）のａの一定の要件を満たす場合とは、農地中間管理機構が産地協議会に参画し又は参画の予定があって、果樹園地の集約化等の取組を行っており、かつ、次のいずれかに該当する場合とする。<br>（ａ）２号遊休農地又は管理不良園地であって、改植・新植に伴い追加的な土壌土層改良の経費が嵩む場合<br>（ｂ）　本会が以下の場合に該当すると認めた園地<br>①　改植・新植に伴い軽微な園地の改変等が必要な園地であって、追加的な土壌土層改良等の経費が必要な場合<br>②　産地協議会と農地中間管理機構との間で、同機構を活用して受け手の担い手が後継者のいない高齢者から園地を借り受ける取り決めが予めなされている園地であって、追加的な土壌土層改良の経費が必要な場合<br>ｂ　（ウ）のｂの一定の要件を満たす場合とは、地域の平均的な園地に比べ、傾斜、狭小等の地形的な理由により作業効率が悪い園地について、労働生産性の向上が見込まれる集約された園地への移動を行うものであって、かつ、以下の要件を全て満たす場合とする。<br>（ａ）５０アール以上のまとまった農地に移動すること<br>（ｂ）改植８年後までに①かつ②の目標を達成すること<br>①　移動後の園地の１０アール当たりの労働時間を産地の平均より１０％以上縮減すること。<br>②　移動後の園地の１０アール当たり販売額又は所得額を、移動前の園地に比べ１０％以上増加すること。<br>（ｃ）次のいずれかに該当すること<br>①　２号遊休農地又は管理不良園地であって、改植に伴い追加的な土壌土層改良の経費が嵩む場合<br>②　改植に伴い軽微な園地の改変等が必要な園地であって、追加的な土壌土層改良等の経費が必要な場合<br>（サ）　（コ）のａの柱がきの要件を満たし、かつ、（コ）のａの（ｂ）の②を満たす場合であって、農地中間管理機構が実施するより効率的であ |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
| --- | --- |
| | る等合理的な理由があると、本会が認めた場合には、担い手が行う改植・新植について、（ウ）のａの規定を準用する。<br>（シ）　（コ）のａ及び（サ）の場合における改植・新植の実施面積は、担い手に園地を集積・集約化する場合には、概ね５アール以上、新規就農者に園地を集積・集約化する場合には概ね１０アール以上とする。<br>（ス）　担い手が自己育成した大苗を用いる改植・新植にあっては、（ア）に関わらず苗木代に要した経費については補助対象としない。また、補助率については、（イ）に関わらず２分の１以内とする。<br>　なお、改植・新植に用いる自己育成した大苗は、以下の要件をすべて満たす場合とする。<br>①　担い手が自己育成を行う苗木の購入前に品目・品種、入手方法等を記載した自己育成大苗改植・新植計画を作成し、産地協議会の承認を受けていること。<br>②　担い手は、苗木の育成期間中、自己育成大苗改植・新植計画に沿って苗木を育成していることを毎年１回産地協議会に報告し、産地協議会により確認されていること。<br>③　育成期間は、５年以内であること。<br>（セ）　業務方法書第１５条第１号のウに規定する省力樹形の導入に係る改植・新植への申請に当たり、産地協議会は、以下のａに加えて、ｂ又はｃのいずれかが確認できる試験結果若しくは事例を本会に提出するものとする。<br>　ただし、持続的生産要領Ｉの第１の１の（３）のアの表の１の（１）のイにおいて、定額とされているものを除く。<br>ａ　未収益となる期間の短縮が期待できるものであること。<br>ｂ　１０アール当たりの労働時間について、慣行栽培と比較して１０％以上縮減できること。<br>ｃ　１０アール当たり収量について、慣行栽培と比較して１０％以上増加できること。 |
| イ　高接 | （ア）補助対象となる経費<br>整枝・穂木調整費、高接費、穂木代等の経費<br>（イ）補助率　　２分の１以内 |
| （２）小規模園地整備 | |
| ア　園内道の整備 | （ア）補助対象となる経費<br>舗装経費、資材費、掘削費、労働費等の経費<br>（イ）補助率２分の１以内 |
| イ　傾斜の緩和 | （ア）補助対象となる経費<br>重機リース代・燃料費、均平・法切り費、法面保護費等の経費<br>（イ）補助率２分の１以内 |
| ウ　土壌土層改良 | （ア）補助対象となる経費<br>重機リース代・燃料費、深耕・整地費、土壌改良用資材費等の経費<br>（イ）補助率２分の１以内 |
| エ　排水路の整備 | （ア）補助対象となる経費<br>排水施設費（明きょ、暗きょ、貯水槽、ポンプ等）等の経費<br>（イ）補助率２分の１以内 |
| （３）放任園地発生防止対策 | ア　補助対象となる経費<br>伐採・抜根費、整地費、植林費等の経費<br>イ　補助率　ａ　りんご等主要果樹の果樹園<br>定額　８万円/１０アール |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
| --- | --- |
| | ｂ　上記以外の果樹園の廃園<br>定率　２分の１以内 |
| （４）用水・かん水設備の整備 | ア　補助対象となる経費<br>揚水設備費、撒水設備費、自動制御装置費等の経費<br>イ　補助率２分の１以内 |
| （５）本会特認事業 | ア　補助対象となる経費<br>（ア）園内道の代替施設としての園地管理軌道施設の整備（同種・同能力のものを再度整備することを除く。）については、補助対象経費は施設導入・設置費、資材費、掘削費、労働費等の経費とする。<br>（イ）防霜設備、防風設備の整備については、補助対象経費は、設備の整備に要する防霜ファン、防風ネット・支柱等の資材費、設置費等の経費とする。<br>（ウ）業務方法書第１６条第５号に規定する多目的防災網とは、栽培指針その他資料により、その効果、仕様及び施工方法が明確になったものとし、当該資料を本会に提出するものとする。<br>イ　補助率　　２分の１以内 |
| ２推進事業 | |
| （１）労働力調整システムの構築 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>無料職業紹介所の設置その他の労働力調整システム構築のための先進事例調査費、会議資料費、農家等説明会資料費、農家等意向調査費、求人台帳等整備費、広報宣伝費、臨時雇用者等の就労前技術研修又は新規就農者の研修のための研修園借上料、指導員旅費・謝金等の経費<br>イ　補助率２分の１以内 |
| （２）果実供給力維持対策・園地情報システムの構築 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>（ア）果実供給力維持対策<br>検討会開催、委員謝金・旅費、産地情報補完調査（アンケート・聞き取り調査）、産地情報分析のためのコンサルタント費、情報集約・整理のための機器のリース費<br>（イ）　園地情報システムの構築<br>園地情報は握のための調査費、支援情報システムの構築のための園地情報入力費、ＧＩＳデータ作成費、地図情報システム導入費、検討会出席旅費、情報端末機器導入費、荒廃園地発生抑制のための栽培管理の講師招へい費、研修時の整枝費、防除費等の経費<br>イ　補助率<br>果実供給力維持対策　　定額<br>園地情報システムの構築　　２分の１以内 |
| （３）大苗育苗ほの設置 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>（ア）大苗育苗ほの設置<br>苗木育苗ほ又は接木用穂木採ほ園の設置のためのほ場借地料、接木用台木購入費、接木用穂木購入費、苗木購入費、母樹購入費等の経費<br>（イ）穂木の配布用母樹の育成・維持強化<br>網室の整備費<br>（ウ）　自然災害対応の苗木生産<br>苗木生産ほの設置のためのほ場借地料 穂木・台木購入費等の経費<br>イ　補助率<br>２分の１以内 |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費、補助率、採択要件及び事業実施にあたっての留意事項 |
| --- | --- |
| （４）省力技術活用等による生産技術体系構築 | ア　果樹生産性向上モデルの確立<br>（ア）補助対象となる事業及び経費<br>　果樹モデル地区協議会が行う、省力化・低コスト技術を活用した生産技術体系を構築するための実証・普及に要する経費であって、持続的生産要領別表のうちの備品費、賃金等、事業費（会場借料、通信運搬費、借上費、印刷製本費、資料購入費、原材料費、消耗品費、農業機械・施設リース費）、旅費（委員旅費及び調査等旅費）、謝金、委託費、役務費及び雑役務費（手数料及び租税公課）<br>（イ）補助率<br>　定額（ただし、農業機械・施設のリース導入に係る補助率は２分の１以内とし、１地区当たりの補助金額の上限は１千万円とする。）<br>イ　新技術等の導入・普及支援<br>（ア）補助対象となる事業及び経費<br>　新技術等の導入、定着・標準化のための実証ほ借上料、実証用資材費、技術導入・普及研修会資料印刷費、会場借料、講師旅費・謝金、最新技術の調査費、システム開発・管理コンサルタント費、産地の技術革新のためのＩＣＴ機器等導入費等の経費<br>（イ）補助率<br>　２分の１以内 |
| （５）販路開拓・ブランド化の推進強化 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>販路開拓を推進強化するための先進事例調査費、消費者・流通及び小売業者等の意向調査費、ブランド・マーケティング専門家招へい費、展示会出展費、ブランド検討のための委員等旅費・謝金、会場借料、非破壊検査機器の導入等の経費<br>イ　補助率<br>２分の１以内 |
| （６）輸出用果実の生産・流通体系の実証 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>輸出用果実の生産・流通体系を実証するための実証ほ借上料、実証用資材費、実証ほ試験設計・成績検討会資料印刷費、残留農薬分析費、輸出用防除暦印刷費、研修会講師旅費・謝金、研修会資料印刷費、研修旅費、輸出専用園地の設置に要する看板・モニタリングトラップ等資材費、ＧＡＰ・トレーサビリティーシステム検討会資料印刷費、マニュアル印刷費、システム借上費等の経費<br>イ　補助率<br>２分の１以内 |
| （７）産地の構造改革・産地基盤強化等検討会 | ア　補助対象となる事業及び経費<br>　産地計画改定その他産地の課題解決のための検討会開催、農家等説明会資料費、農家等意向調査費、意向調査分析費、調査等旅費、委員謝金・旅費等の経費<br>イ 補助率<br>　定額 |
| ３　推進事務費 | ア　補助対象となる経費<br>下表に掲げる対象経費<br>イ　補助率<br>定額<br>ウ　推進事務費の使途の基準等<br>果樹経営支援対策事業及び果樹未収益期間支援対策事業を行うに必要な次に掲げる経費 |

<table>
<tr><th>事業の種類</th><th>補助対象となる経費、補助率、採択要<br>件及び事業実施にあたっての留意事項</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">対象とする作業</th><th>作業の内容</th></tr>
<tr><td rowspan="9">対象経費</td><td>旅費</td><td>・普通旅費（設計審査、検査等のために必要な旅費）<br>・日額旅費（官公署等への常時連絡及び工事の施工、監督、測量、調査又は検査のための管内出張旅費）<br>・委員等旅費（委員に対する旅費）</td></tr>
<tr><td>賃金</td><td>・日々雇用される雑役並びに事務及び技術補助員に対する賃金</td></tr>
<tr><td>共済費</td><td>・賃金が支弁される者に対する社会保険料</td></tr>
<tr><td>報償費</td><td>・謝金</td></tr>
<tr><td>需用費</td><td>・消耗品費（各種事務用紙、帳簿、封筒等の文房具、その他消耗品）<br>・燃料費（自動車等の燃料費）<br>・食料費（当該事業遂行上特に必要な会議用茶菓子賄料等）<br>・印刷製本費（図面、諸帳簿等の印刷費及び製本費）<br>・修繕費（器具類の修繕費）</td></tr>
<tr><td>役務費</td><td>・通信運搬費（郵送料、電信電話料及び運搬費等）、振込手数料（物品代金、謝金及び都道府県法人等が支払う補助金に係るもの）</td></tr>
<tr><td>使用料及び賃借料</td><td>・会場借料、自動車、事業用機械器具等の借料及び損料</td></tr>
<tr><td>備品購入費</td><td>・当該事業実施に必要な機械器具等購入費</td></tr>
<tr><td>光熱水料</td><td>・機械器具の操作、事務の執行に必要な電気料金等</td></tr>
<tr><td colspan="2">交付対象機関</td><td>・都道府県法人等、農地中間管理機構、産地協議会又はこれに準じる事務処理を行う機関</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

別表２（果樹未収益期間支援対策事業関係）

| 項目 | 補助対象となる経費及び補助率 |
|---|---|
| １　補助対象経費 | 持続的生産要領Ｉの第１の２の（２）の果樹未収益期間において、果樹の育成に要する経費 |
| ２　補助対象果樹 | 業務方法書第４８条の実施細則で定める果樹については、果樹農業振興特別措置法施行令（昭和３６年政令第１４５号）第２条に定める果樹（ただし、パインアップルを除く）、アボガド、アンズ、いちじく、ギンナン、クルミ、サンショウ、ネクタリン、パパイア、プルーン、マンゴー、やまぶどう、ライチ、ハスカップ及び本会が本事業の対象となることを承認した果樹とし、花粉採取専用に植栽された果樹を除く。<br>補助対象に加えたい果樹がある場合には、支援対象者の申告を行う前に、都道府県法人等が生産出荷団体からの申請に基づき、当該都道府県庁との協議を経て本会に申請することとし、妥当と認められるものについて対象とすることができるものとする。なお、申請に当たっては、当該果樹の改植後の経営収支等の推移に係る資料を付して行うものとする。 |
| ３　支援対象期間 | ４年間<br>ただし、次に掲げる場合にあっては、４年間からそれぞれに該当する年数を減じた年数を支援対象期間とし、補助金の額を算出する。<br>なお、（１）については、未収益期間に要する経費が、未収益期間支援事業の補助額を事業費に換算した額（４４万円/10a）を上回る場合は、支援対象期間は４年間とする。<br>（１）持続的生産要領Ｉの第１の１の（３）のアの表の１の（１）のイの（キ）に定める省力樹形への改植等にあっては、本会が産地協議会からの申請を受け、果樹未収益期間に相当しないと認めた年数<br>（２）持続的生産要領Ｉの第１の２の（２）のただし書きの場合にあっては、改植等の後に農地中間管理機構による保全管理が行われた年数（１年に満たない日数は、これを切り捨てて得た年数。）<br>（３）別表１の１の（１）のアの（ス）に定める自己育成した大苗を用いる改植にあっては、本会が産地協議会からの申請を受け、未収益期間に相当しないと認めた年数 |

別表３（未来型果樹農業等推進条件整備事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　未来型果樹農業等推進条件整備事業のうち新産地育成型及び既存産地改良型 | （１）補助対象となる経費<br>持続的生産要領Ｉの第１の３の（１）のエの表に掲げる経費<br>（２）補助率<br>定額<br>ただし、機材・施設や資材の導入費又はリース導入費については２分の１以内 |
| ２　未来型果樹農業等推進条件整備事業のうち担い手育成型 | （１）補助対象となる経費<br>持続的生産要領Ｉの第１の３の（２）のエの表に掲げる経費<br>（２）補助率<br>定額又は１／２以内 |

別表４（新品目･新品種の導入実証等事業関係）

| 項　　目 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　補助対象経費<br>２　補助率<br>３　１地区当たり補助金額の上限 | 持続的生産要領Ｉの第２の２の９の表に掲げる経費<br>定額<br>１千万円 |

別表５（優良苗木生産推進事業関係）

| 項　　目 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　補助対象経費<br>２　補助率 | 持続的生産要領Ⅱの第１の１０に掲げる経費<br>定額又は２分の１以内 |

別表６（果樹種苗増産緊急対策事業関係）

| 項　　目 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　補助対象経費<br>２　補助率<br>３　１地区当たり補助金額の上限 | 持続的生産要領Ⅱの第２の９に掲げる経費<br>２分の１以内<br>１千万円 |

別表７（花粉専用園地育成推進事業関係）

| 項　　目 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　補助対象経費<br>２　補助率 | 持続的生産要領Ⅱの第３の４の表に掲げる経費<br>定額又は２分の１以内 |

別表８（果汁特別調整保管等対策事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
|---|---|
| １　果実製品の調整保管事業 | （１）対象となる経費<br>指定果実その他の果実を原料とした果実製品の製造等に要した資金に係る金利及び低温倉庫の保管料の支払に要する経費<br>（２）補助金の額<br>金利については定額、保管料については２分の１以内 |
| ２　果実の産地廃棄事業 | （１）補助対象となる経費<br>選果場から産業廃棄物等処理施設までの運搬及び廃棄処理に要する経費<br>（２）補助率　　２分の１以内 |

別表９（果実加工需要対応産地強化事業のうち加工専用果実生産支援事業関係）　欠表

別表１０（果実加工需要対応産地強化事業のうち国産果実競争力強化事業関係）　欠表

別表１１（果実加工需要等対応産地強化事業のうち加工・業務用果実安定供給連携体制構築事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
| --- | --- |
| 加工・業務用果実安定供給連携体制構築事業 | （１）補助対象経費<br>ア　国産果実需要適応型取引手法実証の取組に要する経費<br>（ア）供給・販売計画の作成<br>検討会資料印刷費、検討会会場借上費、委員旅費・謝金、需要調査や生産流通コスト調査に係る旅費・調査員手当、アルバイト賃金等<br>（イ）計画的な取引の実施<br>ａ　安定供給に向けた取組<br>展示ほ借上費、展示ほ資材費、マニュアル印刷費、研修会資料印刷費、講師旅費・謝金、会場借上費、研修旅費、指導旅費、指導資材費等<br>ｂ　流通の効率化、低コスト化及び多様化に向けた取組<br>規格板等試作費、通い容器借上費、パック等容器の試作費、冷蔵コテナ等借上費、貯蔵資材費、産地間等の掛かり増し果実運搬費、再選別等の掛かり増し果実選別費、カットや鮮度保持等果実の簡易な調製に要する経費、試作・分析用サンプル果実費等<br>ｃ　需要拡大に向けた取組<br>資料印刷費、アンケート調査・分析費、理解醸成活動旅費、会場借上費、果実運搬費、備品借上費、機能性成分等分析費、ＧＡＰ・トレーサビリティー導入に係る検討会資料印刷費、研修旅費・参加費、マニュアル印刷費、システム借上費等（不特定多数を配布対象としたチラシ、のぼり、ポスター等の販促資材の作成及び店頭での販売補助員の雇用は除く）<br>（ウ）報告書作成<br>報告書作成費等<br>イ　一定の品質の加工原料用果実の安定的な供給の取組を支援する事業実施者に対し、加工原料用果実の選別・出荷に要する経費<br>ウ　省力型栽培技術体系等の導入の取組に要する経費<br>実需者と連携した省力型栽培技術体系等の導入実証に必要な検討会の開催、栽培実証データの取得・分析・マニュアル作成等に要する経費等<br>エ　有機果樹栽培の導入の取組に要する経費<br>（ア）地域に即した有機栽培の導入に向けた検討会の開催、事例調査等に要する経費<br>（イ）加工専用園地における有機栽培への転換に必要な（施肥・防除等に要する）資材費<br>オ　報告書の作成に要する経費<br>アからエまでの取組の成果に係る報告書の作成に係る経費<br>カ　その他果実加工品の安定供給のためのアからオまでの他の取組にかかる経費<br>（２）補助率<br>定額<br>ア　（１）のアの経費については、一事業実施者あたり８００万円を上限とする。<br>イ　（１）のイの経費については、長期取引契約に基づき確保又は出荷される加工原料用果実について、品種、糖度等の品質若しくは大きさ等に基づく加工原料用果実の区分を含む当該階級別取引価格を導入した場合に、加工原料用果実の区分の取引数量（kg）に、実施計画に基づく取組により掛増しに要した経費（円／kg）を乗じた額とする。ただし、上記の補助対象となる取引数量の上限は、加工用原料で1,000 トンとし補助（交付）単価の上限は３０円／kg とするものとする。 |

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
| --- | --- |
| | ウ　（１）のウの経費については、省力化技術体系等の導入実証に要した経費を対象とする。<br>エ　（１）のエの経費については、有機果樹栽培の導入の取組に要する経費を対象とする。ただし、（１）のエ（イ）の経費は、事業対象面積に対し、15 万円/10a 以内の定額補助とする。<br>（３）　事業実施に当たっての留意事項<br>・　（１）のエ（ア）のみの実施も可能とする。ただし、次の項の場合を除き、１年限りとする。<br>・　（１）のエ（イ）を実施する場合、（１）のエ（イ）を実施した年度及びその後２年間は、（１）のエ（ア）を実施し、報告書を提出することとする。<br>・　（１）のエ（イ）は、同一園地における実施は１回限りとする。<br>・　（１）のエ（イ）は、有機ＪＡＳ規格に則った取組を対象とする。 |

別表１２（果実輸送技術実証支援事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
| --- | --- |
| 果実輸送技術実証支援事業 | （１）果実輸出効率化支援事業<br>ア　リーファーコンテナ等の効率的な活用や産地間連携による混載輸送等効率的な輸出の実施に係る検討会の開催に要する経費<br>イ　効率的な輸出の実証試験に要する経費<br>ウ　報告書の作成に要する経費<br>エ　その他本事業実施に必要な経費<br><br>（２）果実輸出鮮度保持技術導入支援事業<br>ア　長時間輸送を可能とする鮮度保持技術や損害防止資材等による品質劣化防止技術等の開発及び応用に係る検討会の開催に要する経費<br>イ　検討結果を踏まえた技術等の開発に・応用による試作等にかかる経費<br>ウ　開発・応用された鮮度保持・品質劣化防止技術の実証試験に要する経費<br>エ　報告書の作成に要する経費<br>オ　その他本事業実施に必要な経費<br><br>（３）補助率<br>（１）及び（２）の補助率は２分の１以内 |

別表１３（パインアップル構造改革特別対策事業関係）　欠表

別表１４（果樹先導的取組支援事業事業関係）

| 事業の種類 | 補助対象となる経費及び補助率等 |
| --- | --- |
| １　省力樹形又は優良品目・品種への改植・新植 | （１）補助対象となる経費<br>伐採・伐根費、深耕・整地費、土壌改良用資材費、苗木代、植栽費、果樹棚、支柱等の経費。ただし、新植においては伐採・伐根費を除く。<br>（２）補助率<br>２分の１以内 |

| | |
|---|---|
| ２　災害対応設備の設置、安定生産に資する設備の設置及びほ場条件の整備 | （１）補助対象となる経費<br>別表１の１の（２）、（４）及び（５）に定める経費<br>（２）補助率<br>２分の１以内 |
| ３　かんきつにおける高度な生産方式に使用する被覆資材の大規模実証 | （１）補助対象となる経費<br>実証ほ借上料、実証用資材費、資料印刷費、会場借料、技術調査費等の経費<br>（２）補助率<br>２分の１以内 |

参考様式１号　　果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書　　（令和　　年度　第　　次）

は入力　は選択　は自動計算

| 都道府県名 | 産地協議会名 | 区　　分 | 自然災害回数 |
|---|---|---|---|
| 秋田県 | | | ○回目 |

## Ⅰ　農業者の概要

| 農業者氏名 | 農業者住所 | 果樹未収益期間支援事業対象者支援事業申告（確定報告）欄 | 農業者の位置づけ | 消費税の取扱い |
|---|---|---|---|---|
| 印 | | | | |

（注）１　生産者組織が事業を実施する場合、「農業者の氏名」の欄には代表者名を、「農業者住所」の欄には代表者等の住所を記入すること。
２　農地中間管理機構又は特認団体が事業を実施する場合、「農業者の氏名」の欄には当該機構名、当該団体名、担当部署、担当者名を、「農業者住所」の欄には所在する住所を記入すること。
３　「果樹未収益期間支援事業対象者申告（確定報告）欄」については、産地計画に位置づけられた担い手が、下記３の表にあるとおり改植（移動改植を含み、補植改植を含まない。）、新植を実施する（した）場合、又は農地中間管理機構等が同一年度において改植等を実施する（した）園地の所有権、貸借権等を取得する（した）場合において、当該改植等の合計面積がおおむね２アール以上あることから果樹未収益期間支援事業を申請する（確定報告する）場合には、「○」を記入すること。
４　「農業者の位置づけ」及び「消費税の取扱い」の欄については、当該担い手について、該当する区分を○で囲むこと。課税事業者(一般課税)の場合、仕入れに係る消費税相当額を控除して補助金額を算出すること。Ⅱの表への記入については、同表の注13を参照のこと。

## Ⅱ　経営支援対策整備事業の事業計画（実績）

| 園地番号 | 園地の所在地 | 農業用地等 注19 | 転換元（現況）(注)1 品目 | 品種名 | 転換先(注)1 品目 (注)2 | 品種名 | 事業内容(注)4 | | 計画/実績 | 実施面積（受益面積） | 事業量(注)8 | 事業費（注）9 定額事業(注)9，10 | 定率事業(注)9，10 | 定額事業の支援単価 | 定率事業の補助率 | 補助金(注)11 初年度完了(予定)分(注17) | 次年度完了(予定)分(注17) | 事業着工(予定)年月日 | 事業完了(予定)年月日 | 備考(注)13、16、17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ００１００００ | （特認事業を実施する理由）：<br>（事業を翌年度に継続する理由）： | | （品目） | （品種） | （品目） | （栽培区分）<br>（品種） | 優良品目・品種への転換 | （改植） | 計画 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | （高接） | 計画 | ㎡ | 本 | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 新植 | | 計画 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | （その他果樹） | | （その他果樹） | | 小規模園地整備 | （――） | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 放任園発生防止 | | 計画 | ㎡ | | 0 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 0 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 用水・かん水施設の整備 | | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 本会特認事業 | （――） | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 果樹未収益期間支援事業対象 | | 計画 | 0 ㎡ | 0 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | 0 ㎡ | 0 本 | 0 円 | | 0 円/㎡ | | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | 小計 | | | | | | | | 計画 | | | 0 円 | 0 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | | | 0 円 | 0 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| ００２００００ | （特認事業を実施する理由）：<br>（事業を翌年度に継続する理由）： | | （品目） | （品種） | （品目） | （栽培区分）<br>（品種） | 優良品目・品種への転換 | （改植） | 計画 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | （高接） | 計画 | ㎡ | 本 | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 新植 | | 計画 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | （その他果樹） | | （その他果樹） | | 小規模園地整備 | （――） | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 放任園発生防止 | | 計画 | ㎡ | | 0 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 0 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 用水・かん水施設の整備 | | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 本会特認事業 | （――） | 計画 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | | 円 | | 1/2以内 | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | 果樹未収益期間支援事業対象 | | 計画 | 0 ㎡ | 0 本 | 0 円 | 円 | 0 円/㎡ | | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | 0 ㎡ | 0 本 | 0 円 | | 0 円/㎡ | | 0 円 | 円 | 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | 小計 | | | | | | | | 計画 | | | 0 円 | 0 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |
| | | | | | | | | | 実績 | | | 0 円 | 0 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | | 除税額 0 円 補助金 0 円 |

| 合計 | | 園地数 (注)6 | | 計画/実績/差異 | 実施面積（受益面積） | | ①定額事業の事業費 | ②定率事業の事業費 | ①＋② | 補助金 | 初年度完了(予定)分 | 次年度完了(予定)分 | 備考 除税額 | 備考 (うち補助金) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 優良品目・品種への転換 | （改植） | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | （高接） | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 新植 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 小規模園地整備 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 放任園発生防止 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 用水・かん水施設の整備 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 本会特認事業 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| 果樹未収益期間支援事業対象 | | （ 0 園地） | | 計画 | 0 ㎡ | | 0 円 | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | （ 0 園地） | | 実績 | 0 ㎡ | | 0 円 | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | | | 計画 | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | | | 実績 | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |
| | | | | 差異 | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 0 円 |

（注）

1　「転換元（現況）」、「転換先」、の欄については、優良品目・品種への転換を実施する場合には、「転換元（現況）」、「転換先」の欄にそれぞれの品目及び品種を記入すること。なお、省力樹形又は自己育成大苗使用に該当する場合は「省力樹形」、「自己育成大苗」とあわせて記入すること。
優良品目・品種への転換を実施せず、小規模園地整備、放任園発生防止、用水・かん水施設の整備、本会特認事業を実施する場合には、「転換先」の欄にその品目及び品種を記入すること。

2　なお、「品目」の欄については、うんしゅうみかんの場合には、極早生、早生、普通、模域制限栽培のいずれかを、りんごの場合には、普通栽培、わい化栽培、新わい化栽培、超高密植栽培のいずれかを、なしの場合には、普通栽培、ジョイント栽培、模域制限栽培、ぶどうの場合には、普通栽培、垣根栽培、模域制限栽培のいずれかを、かき及びすももの場合には、普通栽培、ジョイント栽培のいずれか、ももの場合には普通栽培、ジョイント栽培、模域制限栽培のいずれかを記入すること。

3　自己育成した苗木を使用して改植等を実施することは、事前着工とみなされることから補助対象外になること。また、同一農業者において、転換元の品種と同一の品種を他の圃地に植栽（改植）することは、同一品種への改植と見なされることからこれも補助対象外となることに留意すること。

4　「事業内容」の欄については、小規模園地整備を実施する場合は、（　　）内に「園内道の整備」、「傾斜の緩和」、「土壌土層改良」、「排水路の整備」のいずれかを記入すること。
本会特認事業を実施する場合には、「圃地管理軌道施設の整備」、「防霜施設の整備」、「防風施設の整備」のいずれかを記入すること。

5　放任園地発生防止を実施する場合は、地域の判断が必要であること、経営移譲年金の受給権取得条件や相続税及び贈与税の納税猶予条件等に十分留意すること。

6　「圃地数」の欄の［　］書には、本事業により整備する（した）圃地数を記入すること。

7　自然災害関連の改植に合わせて果樹棚等の導入を行う場合には、「事業内容」の「改植」の次に行を挿入するか「高接」の行を利用し、「事業内容」（「果樹棚等」と記入）、「事業費」、「補助金」等を記入すること。
なお、合計は、果樹棚等の欄を設けずに、改植と合計したものを改植の欄に記入すること。この場合、圃地数、面積については、果樹棚等はカウントせず、改植の圃地数のみを記入すること。

8　「事業量」の欄については、優良品目・品種への転換（改植）を実施する場合は、植栽する苗木の本数を、高接を実施する場合は、穂木の重量を、小規模園地整備（園内道の整備）を実施する場合は、延長×幅員、用水・かん水施設の整備については、整備する散水施設の延長、スプリンクラーの設置数を記入するなど、事業内容に応じた事業量を記入すること。また、土壌土層改良、傾斜の緩和については、それぞれ、土壌土層の物理的な改良、面的な傾斜の緩和を主たる目的とし、原則として重機を用いた土木工事であること、設備や施設の事業については、資材や部品の購入のみは補助対象外であり、単純な更新については補助対象外であることに留意すること。
なお、省力樹形の苗木の本数については、以下の下限（本／10a）以上であることに留意すること。かんきつの模域制限栽培170以上。りんごの新わい化栽培165以上、超高密植栽培250以上。なし及びぶどうの模域制限栽培170以上。なし及びすもものジョイント栽培125以上、かきのジョイント栽培320以上。

9　事業費については、仕入れに係る消費税がある場合には、同税額込み（除税額込み）の事業費を記入すること。

10　補助率が1／2以内の事業を実施する場合には、「定率事業」の欄に事業費を、定額の事業を実施する場合には、「定額事業」の欄に事業費を、「定額事業の支援単価」の欄に支援単価を記入すること

11　「補助金」の欄の「初年度完了（予定）分」及び「次年度完了（予定）分」については、
①「事業完了（予定）年月日」が申請年度内に終了する見込みの取組は、「初年度完了（予定）分」の欄に記入。
②①以外の取組は、「次年度完了（予定）分」の欄に記入。

12　「果樹未収益期間支援事業の対象となる改植、新植」の「実施面積（受益面積）」の欄には、同一年度内に完了する改植（移動改植を含み、補植改植を含まない。）、新植の合計面積がおおむね２アール以上の場合に記入すること。
「事業費」の「定額事業」の欄については、実施面積（受益面積）に４年間（農地中間管理機構が改植、新植を行った後に同機構により保全管理が行われた場合には、当該年数（１年に満たない日数は、これを切り捨てて得た年数。）及び助成単価55円/㎡を乗じて得た額を記入すること。

13　「備考」欄には、
①同一品種を改植する場合にあっては、その根拠となる産地計画に位置づけられている「生産性の向上が期待できる技術」、「優良系統」等を記入すること。
②仕入れに係る消費税等相当額を減額した場合（課税業者（一般）の場合）には「除税額○○円　うち補助金○○円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には小計及び合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額○○円　うち補助金○○円」）を記入すること。
③自然災害関連の改植の場合は、「被災圃地」又は「被災圃地と地続」と記入すること。
④支援対象者が認定新規就農者の場合は、「新規就農者」と記入すること。

14　計画を変更する場合又は計画と実績が異なる場合、変更前（計画）と変更後（実績）を対比できるように、数値が異なる部分についてのみ変更前（計画）を括弧書きで上段に記入するとともに、合計の欄において変更前（計画）の数値、変更後（実績）の数値及び差額をそれぞれ三段書きで記入する。

15　１圃地で複数の事業内容を実施し、現行の様式で行が不足する場合は、必要に応じて行を追加すること。

16　農地中間管理機構が改植等を実施した（する）圃地について、果樹未収益期間支援事業の支援対象者として、産地計画に位置づけられた担い手が同事業を申請する場合には、同機構が実施した（する）改植等の内容（品種、面積、圃地番号、事業費、補助金等）を記入するとともに、
①「備考」欄には、当該圃地の所有権、賃借権等を機構から取得する（した）年月日を記入すること。
②「果樹未収益支援事業対象の改植、特認植栽、新植」の欄については、上記１２に留意の上、記入すること。

17　補植改植を実施する（した）場合には、
①「補助金の欄」の「初年度完了（予定）分」及び「次年度完了（予定）分」については記入は不要です。
②「事業完了（予定）年月日」及び「事業着工（予定）の年月日」の欄については、「植栽の翌々年度までに既存樹を伐採するものとする。」に留意して記入すること。
③補植改植の場合には、果樹未収益期間支援事業の対象外であることに留意すること。
④備考欄に植栽する（した）年月日を記入すること。

補植改植を実施する（した）場合には、

①「補助金の欄」の「初年度完了（予定）分」及び「次年度完了（予定）分」については記入は不要です。

②「事業完了（予定）年月日」及び「事業着工（予定）の年月日」の欄については、「植栽の翌々年度までに既存樹を伐採するものとする。」に留意して記入すること。

③補植改植の場合には、果樹未収益期間支援事業の対象外であることに留意すること。

④備考欄に植栽する（した）年月日を記入すること。

18　改植、新植をする場合の支援対象となる栽培方法・品目、支援単価、支援対象となる栽植密度の下限は、右表の通りとする。

19　農業振興地域内の農用地区域及び生産緑地法３条に基づく生産緑地地区内の圃地の場合○印を記入すること。

Ⅱ－1　放任園地発生防止を実施する場合の跡地利用等

| 圃地番号 | 跡地利用(注)1 | 特例農地(注)2 | 出作地(注)3 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

（注）

1　放任園地発生防止を実施する場合は、植林等を行う作目名を「跡地利用」欄に記入すること。

2　現在、植栽されている果樹の樹体を伐採して廃園にする場合、当該農地（果樹園）に係る相続税の納税猶予制度又は一括贈与に係る贈与税の納税猶予の適用を受けている農地である場合には「特例農地」の欄に○印を記入すること。

3　農業者の住所地を管轄する産地協議会の区域外に当該果樹園がある場合、その所在地を管轄する産地協議会（生産出荷団体、市町村）の名称等を「出作地」の欄に記入すること。

## Ⅱ　添付資料

(1)　事業実施園の配置図（自然災害関連で補植的な改植を行う場合は、改植圃地についての事業実施個所及び事業実施面積算出根拠に係る図面等を含む。）

(2)　見積書（契約書）等

(3)　自然災害等による被害を受けた圃地における改植等を申請する場合であって市町村が被災証明書等を発行している場合には、当該被災証明書等。（産地協議会が災害に関する資料（被害、対策等）をまとめて提出する場合は不要とする。）
なお、補植的な改植を行う場合には圃地内の改植実施個所及び改植実施面積の算出根拠がわかる図面等を必ず添付すること。

(4)　補植改植の栽培方法などが記載されている当該都道府県の栽培指針等

# 令和４年度果樹経営支援対策事業　植栽密度の設定

【慣行樹形等】

| 品　目 | | | 標準的な植栽密度 | 補助対象となる植栽密度の下限 |
|---|---|---|---|---|
| かんきつ類 | うんしゅうみかん | | 100本/10a | 50本/10a |
| | | うち青島温州 | 72本/10a | 36本/10a |
| | その他かんきつ | 不知火 | 95本/10a | 47本/10a |
| | | いよかん | 124本/10a | 62本/10a |
| | | レモン | 50本/10a | 25本/10a |
| | | はつさく | 57本/10a | 28本/10a |
| | | ゆず | 54本/10a | 27本/10a |
| | | ぽんかん | 80本/10a | 40本/10a |
| | | ぶんたん | 40本/10a | 20本/10a |
| | | たんかん | 44本/10a | 22本/10a |
| りんご | | | 36本/10a | 18本/10a |
| なし | 日本なし | | 80本/10a | 40本/10a |
| | 西洋なし | | 30本/10a | 15本/10a |
| かき | | | 60本/10a | 30本/10a |
| ぶどう | | | 24本/10a | 12本/10a |
| もも | | | 36本/10a | 18本/10a |
| おうとう | | | 30本/10a | 15本/10a |
| びわ | | | 56本/10a | 28本/10a |
| くり | | | 43本/10a | 21本/10a |
| うめ | | | 24本/10a | 12本/10a |
| すもも | | | 27本/10a | 13本/10a |
| キウイフルーツ | | | 18本/10a | 9本/10a |
| いちじく | | | 20本/10a | 10本/10a |
| りんご　わい化栽培 | | | 125本/10a | 62本/10a |
| ぶどう（加工用）垣根栽培 | | | 250本/10a | 125本/10a |

【省力樹形】

| 栽培方法・品目 | 補助対象となる植栽密度 |
|---|---|
| 超高密植（トールスピンドル）栽培（りんご） | 概ね 250本/10a |
| 高密植低樹高（新わい化）栽培（りんご） | 概ね 165本/10a |
| 根域制限栽培（うんしゅみかん等のかんきつ類） | 概ね 170本/10a |
| 根域制限栽培（ぶどう、なし、もも等） | 概ね 170本/10a |
| ジヨイント栽培（なし、もも、すもも等） | 概ね 169本/10a |
| ジヨイント栽培（かき） | 概ね 190本/10a |
| 朝日ロンバス方式（りんご） | 概ね 33本/10a |
| Ｖ字ジョイント栽培（なし、もも、おうとう） | 概ね 125本/10a |
| Ｖ字ジョイント栽培（りんご） | 概ね 166本/10a |
| Ｖ字ジョイント栽培（かき） | 概ね 190本/10a |

参考様式２－１号

# 果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表

| 協議会名 | | 支援対象者名 | |
|---|---|---|---|
| 事業実施年度 | （第　次） | 園地所在地 | |

○　事前・事後確認

| 事　前　確　認 | | | | | | | | 事　後　確　認 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 植栽状況 | 位置・面積要件 | 植　栽<br>密　度 | 担い手要件 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 | 園地番号 | 品目・品種 | 事業実施面積等 | 植　栽<br>密　度 | 施設・設備、放任園地防止対策の状況 | 担い手関係 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | | | | | | 年　月　日 | | | ㎡ | | | | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

注１　植栽状況については、事業実施前の品種、維持管理の状況等を確認の上、○等結果を記入する

注２　位置･面積要件については、位置（農用地区域内）、面積の確認の上、○等結果を記入する

注３　植栽密度については、支援対象者が植栽密度の下限について了解しているか確認の上、○等結果を記入する

注４　担い手要件については、産地計画に位置づけられている担い手か確認の上、○等結果を記入する

注１　品目・品種については、計画書に記載されている品目・品種・を確認の上、○等結果を記入する

注２　事業実施面積等については、整備事業を実施した面積を記入する

注３　植栽密度については、支援対象となる植栽密度の下限を上回っているか確認の上、○等結果を記入する

注４　施設･設備、放任園地発生防止対策の状況については、実施した整備事業の事業量を確認の上、○等結果を記入する

注５　担い手関係は、農業共済又は収入保険の加入（防風・防霜設備の整備の場合）を確認の上、○等結果を記入する

○　４年以内の確認、８年後の確認

| 4年以内の確認（1回目） | | | | | | 8年後の確認（2回目） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 植栽状況 | 施設・設備、放任園地発生防止対策の状況 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 | 園地番号 | 植栽状況 | 施設・設備、放任園地発生防止対策の状況 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | | | | 年　月　日 | | | | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | | | | |

注１　植栽状況については、通常の収穫をあげうるよう適切に本数が植栽・栽培管理されているか確認の上、○等結果を記入する

注２　施設・設備、放任園地発生防止対策の状況については、適切に維持管理されているか確認の上、○等結果を記入する

注１　植栽状況については、通常の収穫をあげうるよう適切に本数が植栽・栽培管理されているか確認の上、○等結果を記入する

注２　施設・設備、放任園地発生防止対策の状況については、適切に維持管理されているか確認の上、○等結果を記入する

○　廃園を実施した場合、担い手への集積計画達成状況を翌々年度に確認（平成30年度及び令和元年度に実施した園地対象）

| 担い手への集積計画 | | | | | | 翌々年度の確認 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 集積者<br>（担い手） | 集積予定<br>時期 | 集積予定<br>園地の位置 | 集積予定園地<br>の面積 | 集積予定園<br>地の所有者 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | 年　月　日 | | ㎡ | | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | |

注　廃園の実施年度の翌々年度に行う確認において、担い手に園地が集積されているか確認の上、必要事項又は○等結果を記入する

○　担い手以外の者が改植等の整備事業を実施した場合において、担い手への集積状況を確認（要綱Ｉの第１の１（３）のイの（ア）の②及び③）

| 担い手への集積計画 | | | | | 実績 | 事業実施後の確認 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 整備事業実施者 | 実施した整備<br>事業の内容 | 園地の面積 | 担い手の集積<br>予定時期 | 担い手の<br>集積時期（実績） | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | | ㎡ | 年　月　日 | 年　月　日 | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | |

注　担い手以外の者が改植等の整備事業を実施した場合において、担い手への当該園地の集積状況を確認の上、必要事項又は○等結果を記入する

参考様式2－2号

# 果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表（定額補助の改植分の事後確認（生育状況確認）用）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 協議会名 | | 支援対象者名 | |
| 事業実施年度 | （第　次） | 園地所在地 | |

| 事　後　確　認　（前半） | | | | | | | | | | | 事後確認（後半） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 品目・品種 | 事業実施面積 | 植栽密度 | 担い手関係 | 苗木購入 | 伐採・抜根等 | 穴掘り | 確認時期 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 植栽・生育状況 | 生育状況確認時期 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン |
| | | ㎡ | | | | | | 年月日 | | | | 年月日 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

注1　品目・品種については、計画書に記載されている品種・本数を確認の上、○等結果を記入する

注2　事業実施面積等については、整備事業を実施した面積を記入する

注3　苗木購入～穴掘り、植栽・生育状況については、実施されたことを確認した場合には○を記入する

注4　植栽・生育状況確認時期（後半の事後確認）については、前半の事後確認終了後、原則として1ヶ月以内とすること

注5　前半の確認後、本会に補助金の実績報告兼支払い請求ができる。後半の事後確認後、都道府県法人等は補助金の支払いができる。

参考様式3号

**産地総括表（果樹経営支援対策事業実施計画（実績報告）**
**兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））**

（令和〇年度第〇次）

| 都道府県名 | 産地協議会名 |
|---|---|
| ○○県 | 0 |

【合計一覧】

| | | | | 園地数 | 面積 ㎡ | 事業費 円 | 補助金 円 | 初年度完了(予定)分 円 | 次年度完了(予定)分 円 | 消費税等 除税額 円 | うち補助金 円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 優良品目・品種への転換 | 改植 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | （改植Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （高接Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （小計） | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新植 | | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| （新植Ｇ） | | | | | | | | | | | |
| 小規模園地整備 | （園内道Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （傾斜の緩和Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （土壌土葬改良Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （排水路の整備Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （小計） | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| （放任園Ｇ） | | | | | | | | | | | |
| （用水・かん水Ｇ） | | | | | | | | | | | |
| 特認事業 | （園地管理軌道Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （防霜施設Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （防風施設Ｇ） | | | | | | | | | | |
| | （小計） | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 整備事業小計 | | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 果樹未収益期間支援事業 | | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計（整備＋未収益） | | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | （ 済 ） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

参考様式３号

**産地総括表（果樹経営支援対策事業実施計画（実績報告）**
**兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））**

（令和○年度第○次）

| 都道府県 | 産地協議会名 |
|---|---|
| ○○県 | |

入力
選択
自動

| 年度区分 年度 | 次 | 都道府県 | 圃地番号 | | 申請区分 実績時使用 | 支援対象者名 | 果樹未収益期間支援事業対象者確認欄 | 転換元（現況） 品目 | 品種 | 転換先 品目 選択 | 備考 | （栽培区分） | 品種 | 植栽密度 | （参考）改植及び新植の場合：下限本数（本/10a） | 課税の区分 | 完了区分（初年度・次年度） | 事業内容 優良品目・品種への転換 改植 事業量（本） | 単価 円/㎡ | 圃地数 | 面積 ㎡ | 事業費 定額 円 | 定率 円 | 合計 円 | 補助金 合計 円 | 初年度完了(予定)分 円 | 次年度完了(予定)分 円 | 改植G | 高接G |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ○○県 | 1 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 1 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 2 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 2 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 3 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 3 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 4 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 4 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 5 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 0 | 0 | ○○県 | 5 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 計画 | | | 計画 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 今回請求 | | （今回請求） | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 済 | | （済） | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 実績 | | | 実績 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 今回請求 | | （今回請求） | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 済 | | （済） | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

| 新植 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 整備事業　計 | | | | | | 果樹未収益期間支援事業 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業量（本） | 単価 | 園地数 | 面積 | 事業費 | | | 補助金 | | | 新植G | 園内道G | 傾斜緩和G | 土壌土層G | 排水路G | 小規模計G | 放任園G | 用水かん水G | 園地軌道G | 防霜設備G | 防風設備G | 特認事業G | 園地数 | 面積 | 事業費 | 補助金 | | | 単価 | 園地数 | 面積 | 事業費 | 補助金 | | |
| | | | | 定額 | 定率 | 合計 | 合計 | 初年度完了(予定)分 | 次年度完了(予定)分 | | | | | | | | | | | | | | | | 合計 | 初年度完了(予定)分 | 次年度完了(予定)分 | | | | | 合計 | 初年度完了(予定)分 | 次年度完了(予定)分 |
| | 円/㎡ | | ㎡ | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | ㎡ | 円 | 円 | 円 | 円 | 円/㎡ | | ㎡ | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 整備事＋未収益事業 合計 | | | | 消費税等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 整備事業分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 未収益期間支援事業分 | | 備考（自然災害等） | |
| | | | | （改植） | | | | （新植） | | | | | | | | | | | 整備事業分計 | | | | | | |
| 事業費 | 補助金 | | | | | 税：改植G | 税：高接G | | | 税：新植G | 税：園内道G | 税：傾斜G | 税：土壌G | 税：土壌G | 税：放任園G | 税：かん水G | 税：軌道G | 税：防霜G | 税：防風G | | | | | | |
| | 合計 | 初年度完了(予定)分 | 次年度完了(予定)分 | 除税額 | うち補助金 | | | 除税額 | うち補助金 | | | | | | | | | | 除税額 | うち補助金 | 除税額 | うち補助金 | | | |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | | | 円 | 円 | | | | | | | | | | 円 | 円 | 円 | 円 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |

事業を翌年度に継続する理由

| 事業内容 | | 主　な　理　由 |
|---|---|---|
| 1　優良品目・品種への転換 | 改植 | |
| | | |
| | 高接 | |
| 2　新植 | | |
| 3　小規模園地整備 | (　　) | |
| | (　　) | |
| 4　放任園発生防止 | | |
| 5　用水・かん水施設の整備 | | |
| 6　本会特認事業 | (　　) | |
| | (　　) | |

注：1　事業内容の（　）内には、該当する内容を記入すること（例えば、「園内道の整備」、「防風施設の整備」など）。
　　2　主な理由については、簡潔かつ具体的に記入することとし、複数ある場合には、適宜欄を挿入して記入すること。

（記入要領）

1　整備事業と果樹未収益期間支援事業の申請を合わせて行う場合であって支援対象者が異なる場合には、支援対象者の欄の上段に整備事業を行う者（例えば農地中間管理機構等）を記載し、その下段に果樹未収益期間支援事業の支援対象者である担い手（改植後１年以内に当該園地での経営を行うことが確実な、産地計画に位置づけられた担い手）の氏名を記載する。

2　①「転換元（現況）」、「転換先」の欄については、「事業内容」が優良品目・品種への転換もしくは優良品目・品種への転換と同時に小規模園地整備、用水・かん水施設等の整備を実施する場合、「転換元（現況）」、「転換先」の欄にそれぞれの品目及び品種を記入すること。なお、自己育成大苗使用に該当する場合は「自己育成大苗」と備考欄にあわせて記入すること。

②小規模園地整備、用水・かん水施設等の整備のみを実施する場合（優良品目・品種への転換と同時に実施しない場合）は、「転換先」の欄にその品目及び品種を記入すること。

③なお、品目を記入する場合、うんしゅうみかんでは、極早生、早生、普通、根域制限栽培のいずれかを、りんごでは、普通栽培、わい化栽培、新わい化栽培、超高密植栽培のいずれかを、なしでは、普通栽培、ジョイント栽培、根域制限栽培のいずれかを、ぶどうでは、普通栽培、垣根栽培、根域制限栽培のいずれかを、かき及びすももでは普通栽培、ジョイント栽培のいずれかを記入すること。
④また、放任園発生防止又は新植を実施する場合は、「転換先」の欄にその品目及び品種等を記入すること。

3　①　自然災害関連の改植に合わせて果樹棚等の導入を行う場合には、改植については通常通り記入し、果樹棚等については同じ行の高接の欄を利用して、事業量欄に「果樹棚○m」等と記入すること。この時、事業費と補助金のみ記入することとし、園地数と面積は無記入とすること。

②なお、合計の欄については、果樹棚等の欄を設けずに、改植の欄に改植に係る金額と果樹棚の整備に係る金額を合計したものを記入すること。
この場合、園地数、面積については、果樹棚等はカウントせず、改植の園地数のみを記入すること。

4　「事業量」の欄については、優良品目・品種への転換（改植）又は新植を実施する場合は、植栽する苗木の本数を、高接を実施する場合は、穂木の重量を、小規模園地整備（園内道の整備）を実施する場合は、延長×幅員、用水・かん水施設の整備については、整備する撒水施設の延長、スプリンクラーの設置数を記入するなど、事業内容に応じた事業量を記入すること。また、土壌土層改良の、傾斜の緩和については、それぞれ、土壌土層の物理的な改良、面的な傾斜の緩和を主たる目的とし、原則として重機を用いた土木工事であること、設備や施設の事業については、資材や部品の購入のみは補助対象外であり、単純な更新については補助対象外であることに留意すること。

5　事業費については、仕入れに係る消費税がある場合には、同税額込み（除税額込み）の事業費を記載すること。
6　「助成単価（定額・定率）」の欄には、補助率が定額助成のものについては助成単価（○○円／㎡）を、補助率が定率助成のものついては1／2以内と記入すること。
7　「補助金」の欄の「初年度完了（予定）分」及び「次年度完了（予定）分」の区分については、次のとおりとすること。
①「初年度完了（予定）分」の欄には、当協会への補助金支払請求書の提出が、２月下旬～３月上旬（毎年度、別途定める。）に間に合うものを記入。

②「次年度完了（予定）分」の欄には、事務手続きが①に間に合わないものを記入。

8　①「果樹未収益期間支援事業」の事業費の欄には、「実施面積（受益面積）」に4年間（農地中間管理機構が改植、新植を行った後に同機構により保全管理が行われた場合には、当該年数（１年に満たない日数は、これを切り捨てて得た年数。）を減じた年数。）及び助成単価55円／㎡を乗じた額を記入すること。

9　備考欄には、
①同一品種を改植する場合にあっては、その根拠となる産地計画に位置づけられている「生産性の向上に資する技術」、「優良系統」等を記入すること。

②自然災害関連の改植の場合は、「被災園地」又は「被災園地と地続」と記入すること。

③移動改植を行う場合は、備考欄に「移動改植」と記入すること。この時、転換先の面積欄については、転換元と転換先の面積のうちどちらか小さい方（事業対象となる面積）を記入すること。

10　農地中間管理機構が改植等を実施した後、当該園地において果樹未収益期間支援事業を事業申請する場合には、実施した改植等の内容（品種、面積、園地番号、事業費、補助金等）を所定の欄に記入するとともに、備考欄に
①改植を実施した機構名、年度、完了年月日、当該園地番号のほか、
②果樹未収益期間支援事業を申請する担い手が、同機構から当該園地の所有権、貸借権等を取得する（した）年月日を記入すること。
11　補植改植を実施する場合には、
①補助金の「初年度完了（予定）分」及び「次年度完了（予定）分」の欄をいずれも「○○年度完了（予定）分」と訂正し、補助金額を記入すること。

②表の欄外にある事業期間については、「初年度　事業着工（予定）：○○年○○月○○日　→　事業完了（予定）：○○年○○月○○日」、
「次年度　事業着工（予定）：○○年　○○月○○日　→　事業完了（予定）：○○年○○月○○日」を、
いずれも「事業着工（予定）：○○年○○月○○日　→　事業完了（予定）：○○年○○月○○」と訂正して記入すること。
なお、この場合、「植栽の翌々年度までに既存樹を伐採するものとする。」に留意すること。

参考様式4号

# ○○年度　果樹経営支援対策（推進事業）実施計画（実施報告）

都道府県名：

支援対象者：

第１　事業計画（実績）総括表

| 事業種目名 | 事業内容 | 事業量 | 事業費 | 補助金 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1．労働力調整システムの構築 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 2.果実供給力の維持対策・園地情報システムの構築<br>（　　事　業　名　　） | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 3．大苗育苗ほの設置 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 4．省力技術活用等による生産技術体系構築<br>（　　事　業　名　　） | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 5．販路開拓・ブランド化の推進強化 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 6．輸出用果実の生産・流通体系の実証 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 7．産地の構造改革・生産基盤強化等検討会 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 小　　計 | | | 円 | 円 | |
| 合　　計 | | | 円 | 円 | |

（注1）仕入れに係る消費税等相当額がある場合には、同税額分を含めた（除税額込み）の事業費を記入するとともに、補助金については同税額（除税額）分を差し引いて記入すること。

（注2）「備考」の欄は「除税額○○円　うち補助金○○円」（消費税相当額がある場合）を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には小計及び合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額○○円　うち補助金○○円」）を記入すること。

## 第2 事業の実施方針

・地域の農業生産の概要

| |
|---|
| |

・事業実施の必要性及び目的

| |
|---|
| |

## 第3 事業の内容

### 1 労働力調整システムの構築

・現状

| |
|---|
| (問題点・課題を含めて記入すること。) |

・目指すべき目標

| |
|---|
| (いつまでにどのような目標(数値化)を達成するのか具体的に記入すること。) |

(1)先進事例調査

| 調査地 | 調査者 | 調査時期 | 調査項目 | 調査結果の活用方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、資料作成費、会場費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(2)農家等意向調査

| 調査対象農家数 | 調査時期 | 調査方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 戸 | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、調査票作成費、役務費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

（3）臨時雇用者の就労前技術研修

| 実施時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象 | 内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 人 | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、指導員旅費・謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（4）その他（　　）

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | | 円 | |

（注）（1）～（3）の内容に該当しないものについては、（4）に必要な項目、その内容を記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

## 2　果樹供給力維持対策・園地情報システムの構築

### 2－1 果実供給力維持対策

・現状

（問題点・課題を含めて記入すること。）

（1）果実供給力維持対策検討会開催

①検討会の構成

（検討委員の所属、役職、専門分野を記載すること。）

②検討会の開催

| 開催時期 | 開催場所 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 年 月 | | | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | |
| 合 | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金、印刷費等について、当該経費別に事業費を記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（2）産地情報の集約・分析

①補完調査

ア　アンケート調査

| 実施時期 | 調査対象者（機関）・調査対象数 | 調査方法 | 主な調査項目 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円 | 円 | 円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、調査票作成費、役務費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

イ 聞き取り調査

| 実施時期 | 場　所 | 調査実施者 | 調査対象者 | 調査内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円 | 円 | 円<br>円 | |
| 合　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金等について、当該経費別に事業費を記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

②情報の集約・分析の実施

| 開催時期 | 実　施　内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、役務費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（3）その他

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）（1）～（2）の内容に該当しないものについては、（3）に必要な項目、その内容を記入すること。

## 2－2 園地情報システムの構築

・現状

（問題点・課題を含めて記入すること。）

・目指すべき目標

（いつまでにどのような目標（数値化）を達成するのか具体的に記入すること。）

（1）園地情報把握調査

| 調査対象農家数 | 調査時期 | 調査方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 戸 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、調査票作成費、役務費等について、当該経費別に事業費を記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（2）園地情報システムの構築

①園地情報システムの作成･入力

| 情報対象入力農家数 | 園地情報の内容 | 活用方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 戸 | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、園地情報入力費（賃金）、システム導入費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

②情報入力端末機器等導入

| 機器等の名称 | 仕様･型式 | 用途 | 導入時期 | 台数･単価 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円 | 円 | 円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注1）「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（注2）「備考」の欄には購入、リース･レンタルの別を記載する。

（注3）機器を他用途にも使用する場合には、合理的な使用割合に応じた経費を計上すること。「備考」の欄には、他の用途及び総額をを記入すること。

（注4）補助事業完了後、処分制限期間のある機器については、その後の使用方法を「備考」の欄に記載すること。

（3）農地中間管理機構との連携検討会出席

| 開催時期 | 開催場所 | 出席者所属･役職 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費等について、当該経費別に事業費を記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（4）荒廃園地対策栽培管理研修会

| 開催時期 | 開催場所（園地） | 研修内容 | 講師所属・役職・専門分野等 | 参加予定人数・対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金、研修に必要な資材費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（5）その他

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）（1）～（4）の内容に該当しないものについては、（5）に必要な項目、その内容を記入すること。

## 3 大苗育苗ほの設置

・現状

| |
|---|
| （問題点・課題を含めて記入すること。） |

・目指すべき目標

| |
|---|
| （いつまでにどのような目標（数値化）を達成するのか具体的に記入すること。） |

（1）大苗育苗ほの設置

| 設置場所 | 設置面積 | 大苗育苗する品目（品種:　　） | | 育苗する本数 | 管理主体 | 苗木の配布（予定）農家数 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ㎡ | | （　　） | 本 | | 戸 | 円 | 円 | 円 | |
| | | | （　　） | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | | 計 | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）　1　大苗育苗ほで育苗する品目（品種）はすべて記入すること。

2　「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、苗木購入費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（2）母樹園の設置

| 設置場所 | 設置面積 | 母樹の品目（品種:　　） | | 母樹として植栽する本数 | 管理主体 | 穂木の配布（予定）農家数 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ㎡ | | （　　） | 本 | | 戸 | 円 | 円 | 円 | |
| | | | （　　） | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | | 計 | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）　1　母樹として栽植する品目（品種）はすべて記入すること。

2　「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、母樹購入費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（3）苗木生産

| 設置場所 | 設置面積 | 苗木生産する品目（品種:　　） | | 育成する苗木本数 | 管理主体 | 苗木の配布（予定）農家数 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ㎡ | | （　　） | 本 | | 戸 | 円 | 円 | 円 | |
| | | | （　　） | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | | 計 | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）　1　育成ほで育成する品目（品種）はすべて記入すること。

2　「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、苗木購入費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

(4)その他(　　)

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) (1)～(3)の内容に該当しないものについては、(4)に必要な項目、その内容を記入すること。

## 4 省力技術活用等による生産技術体系構築

### 4－1 果樹生産性向上モデルの確立

・農地中間管理機構果樹モデル地区の現状及び園地の集積・集約の取組状況

(問題点・課題を含めて記入すること。)

・導入する技術の内容及び目指すべき目標

(いつまでにどのような目標(数値化)を達成するのか具体的に記入すること。)

(1)省力化・低コスト化技術の導入

①省力化・低コスト化技術検討会開催

| 開催時期 | 開催場所 | 出席者所属・役職・専門分野等 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

②省力化・低コスト化技術の導入調査

| 調査時期 | 調査者所属・役職 | 調査先 | 調査内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

（2）省力化・低コスト化技術の実証展示

①実証展示の概要

| 実証する技術 | 地域での普及率 | 実証場所 | 面　積 | 品目名（品種名） | 管理主体 |
|---|---|---|---|---|---|
| | % 未満 | | ㎡ | | |

| 開催時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象 | 技術サポート者 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、実証用資材費、資料作成費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

②省力化・低コスト化技術に係る機器導入

| 機器等の名称 | 仕様・型式 | 用途 | 導入時期 | 台数・単価 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注1）「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（注2）「備考」の欄は、購入、リース・レンタルの別を記載する。

（注3）機器を他用途にも使用する場合には、合理的な使用割合に応じた経費を計上すること。「備考」の欄には、他の用途及び総額をを記入すること。

（注4）補助事業完了後、処分制限期間のある機器については、事業完了後の使用方法を「備考」の欄に記載すること。

（3）技術普及講習会開催

| 開催時期 | 開催場所 | 研修の内容 | 講師所属・役職・専門分野等 | 参加予定人数・対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、講師旅費、講師謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（4）普及啓発資料の作成、配布

| 作成時期 | 作成部数 | 配布対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 部 | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

(5)その他(　　)

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) (1)～(4)の内容に該当しないものについては、(5)に必要な項目、その内容を記入すること。

## 4－2 新技術の導入・普及支援

・現状

(問題点・課題を含めて記入すること。)

・目指すべき目標

(いつまでにどのような目標(数値化)を達成するのか具体的に記入すること。)

(1)ICT等新技術導入

①ICT等新技術導入検討会開催

| 開催時期 | 開催場所 | 出席者所属・役職・専門分野等 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

②ICT等技術導入調査

| 調査時期 | 調査者所属・役職 | 調査先 | 調査内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

(2)ICT等実証展示

①実証展示の概要

| 実証する技術 | 地域での普及率 | 実証場所 | 面　積 | 品目名(品種名) | 管理主体 |
|---|---|---|---|---|---|
| | % 未満 | | ㎡ | | |

| 開催時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象 | 技術サポート者 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、実証用資材費、資料作成費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

②ICT等機器導入

| 機器等の名称 | 仕様・型式 | 用途 | 導入時期 | 台数・単価 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注1) 「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

(注2) 「備考」の欄は、購入、リース・レンタルの別を記載する。

(注3) 機器を他用途にも使用する場合には、合理的な使用割合に応じた経費を計上すること。「備考」の欄には、他の用途及び総額をを記入すること。

(注4) 補助事業完了後、処分制限期間のある機器については、事業完了後の使用方法を「備考」の欄に記載すること。

(3)システム開発・管理コンサルタントの実施

| 実施内容 | 実施期間 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ①システム開発 | | 円 | 円 | 円 | |
| ②管理コンサルタント | | 円 | 円 | 円 | |
| 合　計 | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、謝金、役務費等について、当該経費別に記入すること。「実施内容」の欄に委託先がある場合は記載すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

（4）技術普及研修会開催

| 開催時期 | 開催場所 | 研修の内容 | 講師所属・役職・専門分野等 | 参加予定人数・対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、講師旅費、講師謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（5）普及啓発資料の作成、配布

| 作成時期 | 作成部数 | 配布対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 部 | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（6）その他（　　）

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

（注）（1）～（5）の内容に該当しないものについては、（6）に必要な項目、その内容を記入すること。

## 5　販路開拓・ブランド化の推進強化

・現状

（問題点・課題を含めて記入すること。）

・目指すべき目標

（いつまでにどのような目標（数値化）を達成するのか具体的に記入すること。）

（1）ブランド化・販路拡大の検討

①ブランド化・販路開拓検討会開催

| 開催時期 | 開催場所 | 検討会出席者所属・役職・専門分野等 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | 円 | 円 | 円 | |
| | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、会場借料、旅費、謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

②ブランド化戦略・管理等マニュアル作成

| 作成時期 | 作成部数 | 配布先 | 産地としてブランド化する品目・品種・加工品名 | マニュアルの概要 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注1)「事業費」及び「補助金」の欄は、会議費、機器導入費、役務費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)
(注2) 実績報告の際には作成したマニュアル、品質基準については添付すること。

③品質等管理機器導入

| 機器等の名称 | 仕様・型式 | 用途 | 導入時期 | 台数・単価 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注1)「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)
(注2)「備考」の欄には購入、リース・レンタルの別を記載する。
(注3) 機器を他用途にも使用する場合には、合理的な使用割合に応じた経費を計上すること。「備考」の欄には、他の用途及び総額をを記入すること。
(注4) 補助事業完了後、処分制限期間のある機器については、その後の使用方法を「備考」の欄に記載すること。

(2)ブランド・マーケティング専門家の招へいによる指導、講習会

| 開催時期 | 開催場所 | 講師所属・役職・専門分野等 | 専門家の指導・講習内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注)「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

(3)先進事例調査

| 調査地 | 調査者 | 調査時期 | 調査項目 | 調査結果の活用方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合　　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注)「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、資料作成費、会場費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

(4)意向調査(小売店、消費者、先進産地等)

| 調査時期 | 調査対象 | 調査方法 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合　　計 | | | 円 | 円 | 円 | |

(注)「事業費」及び「補助金」の欄は、調査票作成費、旅費、役務費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を(　)書きすること。(第1の表の注を参照)

(5)展示会への出展

| イベント名・出展時期 | 出展する品種・加工品名 | PRの手法 | 出展場所等 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、展示会出展費、旅費、調査員謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(6)全国ブランド化に向けた連携会議出席

| 開催時期 | 開催場所 | 会議出席者所属・役職 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(7)その他(　　)

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) (1)～(6)の内容に該当しないものについては、(7)に必要な項目、その内容を記入すること。

## 6 輸出用果実の生産・流通体系の実証

・現状

(問題点・課題を含めて記入すること。)

・目指すべき目標

(いつまでにどのような目標(数値化)を達成するのか具体的に記入すること。)

(1)実証試験の実施及び検討会開催

| 実証する防除等体系 | 実証場所 | 面　積 | 品目名(品種名) | 管理主体 |
|---|---|---|---|---|
| | | ㎡ | | |

| 開催時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象 | 内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、ほ場借上費、実証用資材費、資料作成費、残留農薬分析費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。
(第1の表の注を参照)

(2)モデル防除暦の作成、配布

| 作成時期 | 作成部数 | 配布対象 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 部 | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合 | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(3)病害虫防除等研修会開催

| 開催時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象 | 内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、会場費、講師旅費・謝金等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(4)輸出専用園地の設置

| 取組時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象・数量 | 内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「補助金」の欄は、資材費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(5)GAP・トレーサビリティー手法の導入

| 取組時期 | 場　所 | 参加予定人数・対象・数量 | 内　容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 円<br>円 | 円<br>円 | 円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | 円 | 円 | 円 | |

(注) 「事業費」及び「」補助金の欄は、印刷費、会場費、システム借上費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を( )書きすること。(第1の表の注を参照)

(6)その他(　　)

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円<br>円 | |
| 合 | | | 計 | | 円 | 円 | 円 | |

(注) (1)～(5)の内容に該当しないものについては、(6)に必要な項目、その内容を記入すること。

## 7 産地計画の改定に向けた取組

・現状

(問題点・課題を含めて記入すること。)

・目指すべき目標

| |
|---|
| （いつまでにどのような目標（数値化）を達成するのか具体的に記入すること。） |

（1）「産地計画」の策定

①「産地計画」検討会の開催

| 開催時期 | 開催場所 | 出席者所属・役職・専門分野等 | 検討内容 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、旅費、謝金、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

②生産者アンケートの実施

| 作成時期 | 内　　容 | サイズ・ページ数等の体裁 | 配布対象組織（者）・部数 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（2）「産地計画」の資料作成

| 時　期 | 内　容 | サイズ・ページ数等の体裁 | 配布対象組織（者）・部数 | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年　月 | | | | 円 | 円 | 円 | |
| 合　計 | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）「事業費」及び「補助金」の欄は、印刷費等について、当該経費別に記入すること。「消費税」の欄については、事業費分を記入するとともに補助金分を（　）書きすること。（第1の表の注を参照）

（3）その他

| | | | | | 事業費 | 補助金 | 消費税 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | 円<br>円<br>円 | |
| 合　計 | | | | | 円 | 円 | 円 | |

（注）（1）～（2）の内容に該当しないものについては、（3）に必要な項目、その内容を記入すること。

第4　事業実施期間

年　　月　　日　　～　　年　　月　　月

第5　その他

1　　果樹収穫共済等の加入推進体制の整備状況等

（果樹収穫共済又は収入保険の加入推進体制及び加入率の向上に関する目標について記載する。）

2　　産地計画における当該推進事業に関する記載の有無

（産地計画における当該推進事業に関する記載の有無を記載する。）

（参考様式4号の別紙1）

# 年度　果樹経営支援対策推進事業実施計画

県名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

支援対象者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

## 1．取り組む推進事業のメニュー

メニュー名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

## 2．事業スケジュール

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
| | | | |
| 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | | |

## 3．関係機関との連携と生産者への効果

※フロー図等により記載

事業計画内容について詳細に記載

## 4．産地における普及効果等についての意見

（県・普及指導センター、試験場等が記入すること）

参考様式５号　　（団体用）

番　　号
令和　　年　月　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿
（〇〇〇産地協議会経由）

住　　所
団 体 名
代表者名　　㊞

果樹経営支援対策（整備、推進）事業実施計画（及び果樹未収益期間支援事業対象者）の（変更）承認申請について

貴協会の業務方法書第２２条（整備事業）、第２３条（推進事業）に基づき、果樹経営支援対策（整備、推進）事業実施計画（及び果樹未収益期間支援事業対象者）について関係書類を添えて（変更）承認申請します。

（注）別添書類として、別記様式３号の別紙７のほか、次の写しを添付する。

１　産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
２　支援対象者から提出された果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号（ただし、定額事業については、Ⅲの添付資料のうち⑵の見積書（契約書）等を除く。））
３　支援対象者から提出された果樹経営支援対策推進事業実施計画（実績報告）（参考様式４号）
４　自然災害等の場合においては、被災証明書等自然災害の被害、対策等が確認できる資料。なお、被災園地において改植を補植的に行う場合には、改植実施箇所及び事業実施面積の算出根拠がわかる図面等。キウイフルーツかいよう病Psa３系統に罹病した品種と同一品種へ改植する場合においては、当該産地協議会が作成した改植等を行う場合のガイドライン
５　補植改植の栽培方法などが記載されている当該都道府県の栽培指針等
６　支援対象者の住所地を区域内にもつ産地協議会が策定した果樹産地構造改革計画
（ただし、すでに産地計画を提出していてその後改正がない場合にあっては、産地計画の作成年月日、目標年度及び産地協議会名が分かる資料を添付することをもって代えることができる。）
７　６の果樹産地構造改革計画の承認文書
８　推進事業の実施要件を満たすことを示す資料（都道府県及び当該区域における対象品目の果樹収穫共済等の加入推進体制の整備状況等）
９　産地協議会の事前確認報告書（参考様式８－１号、※添付書類：参考様式２－１号）

参考様式６号

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿

住　　所
協議会名
代表者名　　㊞

果樹経営支援対策事業（推進事務）実施計画の（変更）承認申請について

　貴協会の業務方法書第３９条に基づき、果樹経営支援対策事業推進事務費に係る実施計画について、関係書類を添えて（変更）承認申請します。

（注）別添書類として、果樹経営支援対策事業（産地協議会）推進事務実施計画（実績報告）（参考様式６号の別紙）を添付する。

（参考様式６号の別紙）

果樹経営支援対策事業（産地協議会）推進事務実施計画（実績報告）（令和〇〇年度）

| 産地協議会名 |
|---|
| |

１　推進・指導等計画（実績）

（１）説明会の開催

| 開催時期 | 対象農家数 | 説明内容 | 備考 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |

（２）県基金協会との打合せ

| 開催時期 | 打合せ内容 | 備考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |

（３）推進に関する手引き等の作成

| 手引きの名称 | 手引き等の内容 | 配布先 | 作成部数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |

（４）事業実施計画の承認申請

| 申請時期 | 対象農家数 | 備考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |

（５）補助金の交付申請

| 申請時期 | 対象農家数 | 備考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |

（６）事前確認・事後確認の実施

| 申請時期 | 対象農家数 | 備考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |

（７）その他事業推進に必要な事項

| |
|---|
| |

２　果樹経営支援対策事業推進事務費の明細表

| № | 対象経費 | 推進事務費（円） |
|---|---|---|
| 1 | 旅費 | |
| 2 | 賃金 | |
| 3 | 共済費 | |
| 4 | 報償費 | |
| 5 | 需用費 | |
| 6 | 役務費 | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | |
| 8 | 備品購入費 | |
| 9 | 光熱水料 | |
| 合計 | | |

注１　推進事務費の欄については、補助金の額を記入すること。
　　２　別添を添付すること。

３　事業完了（予定）年月日

注　事業完了（予定）年月日は、実績報告を行う日の前日までとする。

（別添）

果樹経営支援対策事業推進事務費の明細表

| 経費の区分 | 時期 | 経費の使途・内容 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | | | 円 | |

注１　経費の区分については、参考様式６号の別紙の２の表に準ずる。

２　金額の欄については、補助金の額を記入すること。

参考様式７号

番　　号
令和　　年　　月　　日

産地協議会
代表　　殿

住　　所
団 体 名
代表者名　　㊞

果樹経営支援対策整備事業実施計画に係る事前（事後）確認の依頼について

公益財団法人中央果実協会業務方法書第２５条第３号及び第３４条（第３２条第３号及び第３５条）に基づき、事前（事後）確認の実施をお願いしたく、関係書類を添えて依頼いたします。

（注）別添書類として、次の写しを添付する。
※　果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号）

参考様式８－１号

番　　号
令和　　年　　月　　日

農業協同組合
組合長理事　　殿

住　　所
協議会名　　果樹産地協議会
代表者名　　代表　　㊞

果樹経営支援対策整備事業に係る事前（事後）確認報告書

公益財団法人中央果実協会業務方法書第３４条（第３５条）に基づき、果樹経営支援対策整備事業の事前（事後）確認を実施したので報告します。
（なお、定額補助の改植分については、年度内完了が確実であることを確認していますが、当該分については、事業完了後に生育状況を確認し、報告いたします。）

（注）
１　事前確認を行った場合、又は、事業が総て完了し事後確認を行った場合には、参考様式２－１号を添付する。
２　定額補助の改植において、植栽部分のみ残しているものの年度内に改植（植栽）が完了することが確実との事後確認（前半）を行った場合には、（　）内のなお書きを記載するとともに、参考様式２－２号（事後確認（前半）を記載したもの。）を添付する。
３　２の場合において、年度内に改植が完了した場合には、生育状況を確認し、参考様式８－２号により、事後確認（後半）として報告するものとする。
４　文中の「事前（事後）」については、いずれかを、削除するか二重線を引く（２ヶ所）。

参考様式８－２号

番　　号
令和　　年　　月　　日

〇〇〇農業協同組合
　組合長理事　　殿

住　　所
協議会名　〇〇〇〇果樹産地協議会
代表者名　　代表　　㊞

果樹経営支援対策整備事業のうちの定額補助の改植に係る生育状況確認報告書
（事後確認（後半））

公益財団法人中央果実協会業務方法書第３５条に基づき、定額補助の改植について生育状況の確認を実施したので報告します。

（注）
１　別添書類として、該当する園地について果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表（参考様式２－２号）を添付する。

参考様式９号

第　　号
令和　　年　　月　　日

秋田県知事　　殿

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
会長理事　　㊞

果樹経営支援対策事業実施計画（及び果樹未収益期間支援事業対象者）の
承認（変更承認）協議について

持続的生産強化対策事業実施要綱（平成３１年４月１日付け３０生産第２０３８号農林水産事務次官依命通知）別紙２のＩの第１の１の（６）のイに基づき、果樹経営支援対策事業実施計画について関係書類を添えて協議します。

（注）別添書類として、次の写しを添付する。
１　産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
２　果樹経営支援対策推進事業実施計画（実績報告）（参考様式４号）
３　都道府県総括表（果樹経営支援対策（整備事業）及び果樹未収益期間支援事業）（別記様式１号の別紙１）
４　果樹経営支援対策（推進事業）県総括表（別記様式１号の別紙２）
５　果樹経営支援対策事業及び果樹未収益期間支援事業品目別集計表（別記様式１号の別紙３）
６　果樹経営支援対策事業の補植改植集計表（別記様式１号の別紙６）
７　産地協議会の事前確認報告書（参考様式８－１号）
８　支援対象者の住所地を区域内にもつ産地協議会が策定した果樹産地構造改革計画
９　８の果樹産地構造改革計画の承認文書
１０　産地構造改革優先項目記入表（別記様式１号の別紙７）

参考様式１０号　　（個人用）

（支援対象者が直接提出する場合）

果樹経営支援対策（整備、推進）事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金（変更）交付申請書

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿

住所
氏名　　㊞

貴協会の業務方法書第２６条に基づき、果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金〇〇〇〇円を交付されたく関係書類を添えて（変更）申請します。

（注）別添書類として、次の写しを添付する。

１．果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式第１号）
（ただし、定額事業については、Ⅲの添付資料のうち⑵の見積書（契約書）等を除く。））なお、すでに承認申請した事業実施計画に変更がない場合は添付を要しない。

２．果樹経営支援対策（推進事業）実施計画（実績報告）（参考様式４号）

参考様式１１号　　（団体用）

（生産出荷団体が支援対象者から委任を受けて代理申請する場合）

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿
　　（〇〇〇産地協議会経由）

住　　所
団 体 名
代表者名　　㊞

果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金（変更）交付申請書

貴協会の業務方法書第２６条に基づき、果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金　　円を交付されたく下記のとおり関係書類を添えて（変更）申請します。

記

１　支援対象者からの果樹経営支援対策事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金の受領に関する権限の委任を証する書面･･･別紙１
２　支援対象者別の果樹経営支援対策整備事業及び果樹未収益期間支援事業補助金明細書･･･別紙２
３　果樹経営支援対策（推進事業）実施計画（実績報告）（参考様式４号）

（注）１　農業協同組合長等がその他の農業者が組織する団体の委任を受けて代理申請する場合は、本様式の別紙に準じた実施計画、同意書及び支援対象者別明細書を添付する。
　２　別添書類として、以下の写しを添付する。
　　（１）　果樹経営支援対策整備実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号（ただし、定額事業については、Ⅲの添付資料のうち（２）の見積書（契約書）等を除く。）なお、すでに承認申請した事業実施計画に変更がない場合には参考様式１号の提出を要しない。
　　（２）　産地協議会の確認報告書（参考様式８－１号、２－１号）
　　（３）　産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）を添付する。

参考様式１１号の別紙１

令和　　年　　月　　日

# 委　任　状

| | |
|---|---|
| 住　　所 | |
| 団　体　名 | |
| 代 表 者 名 | |

私どもは、上記の者を代理人と定め、貴協会の業務方法書第２６条に基づく果樹経営支援対策事業及び果樹未収益期間支援業補助金の交付申請、請求、受領、返還に関する権限について委任します。

（委任者一覧）

| 番号 | 住　　所 | 氏　　名 | 印 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

参考様式11号の別紙2

【R○○年度第○次】

# 果樹経営支援対策整備事業及び果樹未収益期間支援事業補助金(変更)明細書

(単位:㎡・円)

| 番号 | 氏名 | 優良品目・品種への転換 | | | | | | 小規模園地整備 | | | | | | | | 放任園発生防止対策 | | 用水・かん水施設の整備 | | 特認事業用 ( ) | | 果樹未収益期間支援事業の対象となる改植 | | 補助金額 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 改植 | | 新植 | | 高接 | | 園内道の整備 | | 傾斜の緩和 | | 土壌土層改良 | | 排水路の整備 | | | | | | | | | | |
| | | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | 計画面積(受益面積) | 補助金 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0円 |
| 合計 | | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0㎡ | 0円 | 0円 |

(注)計画を変更する場合、変更前と変更後を対比できるように、変更前の数値を括弧書きで上段に記入するとともに、合計の欄において、変更前の数値を括弧書きで上段に、変更後の数値を中段に、その差額を括弧書きで下段に記載する。

参考様式１２号

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿

住所
産地協議会名
代表者氏名　　㊞

果樹経営支援対策事業推進事務費に係る補助金（変更）交付申請書

　貴協会の業務方法書第３９条に基づき、果樹経営支援対策事業推進事務費に係る補助金〇〇〇〇円を交付されたく関係書類を添えて（変更）申請します。

（注）　　別添書類として、果樹経営支援対策事業推進事務費に係る産地協議会推進事務費実施計画書（参考様式第６号の別紙）の写しを添付する。

参考様式１３号　　（団体用）

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿
（〇〇〇産地協議会経由）

住　　所
団 体 名
代表者名　　㊞

果樹経営支援対策事業実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者確定）報告兼補助金支払請求書

公益財団法人中央果実協会業務方法書及び貴協会の業務方法書に基づき、果樹経営支援対策事業の実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者の確定）について別添のとおり報告します。
なお、併せて、補助金　　円の支払を請求します。
※（また、請求のとおり支払われるときには、受領代理人〇〇〇〇農業協同組合代表理事組合長〇〇〇〇あて支払われたく申し添えます。）

（注）１　別添書類として以下のものの写しを添付する。
（１）業務方法書第５０条第１号の整備事業報告書として果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号）（ただし、定額事業については、Ⅲの添付資料のうち（２）の見積書（契約書）等を除く。）
（２）産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
（３）果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表（参考様式２－１、２－２号）
（４）果樹経営支援対策（推進事業）実施計画（実績報告）（参考様式４号）
（５）果樹経営支援対策事業に係る事後確認報告書（参考様式８－１号）
２　果樹経営支援対策事業補助金の受領に関する権限と受領以外に関する権限とが異なる者に委任された場合には、※の箇所に、受領に関する権限の委任を受けた者の住所及び氏名を記入する。

参考様式１４号　　（個人用）

（支援対象者が生産出荷団体に所属していない場合）

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿
（〇〇〇産地協議会経由）

住所
氏名　　㊞

果樹経営支援対策事業実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者確定）報告兼補助金支払請求書

公益財団法人中央果実協会業務方法書及び貴協会の業務方法書に基づき、果樹経営支援対策事業の実績（及び果樹未収益期間支援事業対象者の確定）について別添のとおり報告します。
なお、併せて、補助金　　円の支払を請求します。

（注）１　別添書類として以下のものの写しを添付する。
（１）業務方法書第５０条第１号の整備事業報告書として果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号）（ただし、定額事業については、Ⅲの添付資料のうち（２）の見積書（契約書）等を除く。）
（２）産地総括表（果樹経営支援対策整備事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
（３）果樹経営支援対策整備事業産地協議会記載表（参考様式２－１、２－２号）
（４）果樹経営支援対策事業に係る事後確認報告書（参考様式８－１号）
２　果樹経営支援対策事業補助金の受領に関する権限と受領以外に関する権限とが異なる者に委任された場合には、※の箇所に、受領に関する権限の委任を受けた者の住所及び氏名を記入する。

参考様式１５号

番　　号
令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿

住所
産地協議会名
代表者氏名　　㊞

果樹経営支援対策事業推進事務費に係る実績報告兼補助金支払請求書

　貴協会の業務方法書第３９条に基づき、果樹経営支援対策事業推進事務費に係る実績について別添のとおり報告します。
　なお、併せて、補助金　　円の支払いを請求します。

（注）別添書類として、以下を添付する。
（１）果樹経営支援対策事業（産地協議会）推進事務実施計画（実績報告）（参考様式６号の別紙）
（２）受領人の振込先口座名義、口座番号の記載した書類

参考様式１６号　　（ＪＡ→協議会→協会）

令和　　年　　月　　日

公益社団法人　秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿
　　（〇〇〇産地協議会経由）

支援対象者　　㊞
　又は
住　　所
団 体 名
代表者名　　㊞

令和〇〇年度果樹経営支援対策事業の交付決定前着工届

　果樹経営支援対策事業実施計画に基づく下記事業について、別記条件を了承の上、交付決定前に着工したいのでお届けします。

記

| 支　援<br>対象者名 | 事業の種類 | 園地番号 | 面積<br>㎡ | 着工予定<br>年 月 日 | 竣工予定<br>年 月 日 | 理　由 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

別記条件
　１　交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変の事由によって実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は、支援対象者が負担すること。
　２　交付決定を受けた金額が交付申請書又は交付申請予定額に達しない場合においても、異議がないこと。
　３　当該事業については、着工から交付決定を受ける期間内においては、計画変更は行わないこと。

参考様式１７号（欠番）

参考様式１８号（欠番）

参考様式１９号

# 特認事業（防霜、防風設備）整備計画書（個人記入用）

| | |
|---|---|
| 果樹産地協議会名： | |
| 支援対象者名： | |

<table>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="3"></td><td>区　　分</td><td></td></tr>
<tr><td>施行箇所名<br>（地名地番）</td><td colspan="3"></td><td rowspan="2">整備費用総額<br>（うち消費税及び地方消費税相当額）</td><td rowspan="2">円<br>（　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業の概要</td><td colspan="3">園地数　　園</td></tr>
<tr><td colspan="3">受益面積　　㎡</td><td>補 助 金 額</td><td>補助金　　円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況</td><td colspan="2" rowspan="2">（整備が必要な理由について記入）</td><td>施 工 方 法</td><td></td></tr>
<tr><td>施 工 期 間</td><td>着工（予定）　令和　年　月　日<br>竣工（予定）　令和　年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="3">計画</td><td>防霜ファン</td><td>基</td><td>施 工 後 の<br>管　理　等</td><td></td></tr>
<tr><td>防風ネット</td><td>m</td><td rowspan="2">果樹共済又は収入保険への加入状況</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>防風林</td><td>本</td></tr>
</table>

注）別添書類として、ほ場図（現況及び設備整備予定図）を添付すること。

参考様式20号

# 特認事業（防霜、防風設備）整備計画書（産地協議会用）

| | |
|---|---|
| 県　　名： | |
| 産地協議会名： | |

<table>
<tr><th>区　　分</th><th colspan="2">内　　容</th><th>区　　分</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>施工箇所名<br>（産地総括表園地番号）</td><td colspan="2"></td><td rowspan="2">国庫補助事業における整備検討について</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業の概要</td><td colspan="2">園 地 数　　園</td></tr>
<tr><td colspan="2">受 益 面 積　　㎡</td><td rowspan="2">果樹共済又は収入保険への加入状況</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">現 況</td><td rowspan="2">（産地協議会における整備の考え方を記入）</td></tr>
<tr><td>指 導 機 関</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">計 画</td><td>防霜ファン　　基</td><td rowspan="3">指導機関による事前調査結果及び意見</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>防風ネット　　m</td></tr>
<tr><td>防 風 林　　本</td></tr>
</table>

参考様式２１号（欠番）

参考様式22号

# 特認事業（モノレール）導入計画書

産地協議会名：

支援対象者名：

<table>
<tr><th colspan="2">区　　分</th><th colspan="2">内　　容</th><th colspan="2">区　　分</th><th colspan="2">内　　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">施工箇所名<br>（地名地番）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2">設置費用総額<br>（うち消費税及び地方消費税相当額）</td><td colspan="2">円<br>（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">事業の概要</td><td colspan="2">園　地　数　　園</td><td colspan="2">受益面積当たり単価　　円</td></tr>
<tr><td colspan="2">受　益　面　積　　㎡<br>（園地面積：　　）</td><td colspan="2" rowspan="2">事業費の負担方法</td><td colspan="2">補　助　金　　円<br>負　担　金　　円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現　況</td><td>（既設の園内道又は単軌道の有無及び運搬方法）</td><td colspan="2">施　工　方　法</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">施　工　期　間</td><td colspan="2">着工（予定）　令和　　年　　月　　日<br>竣工（予定）　令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="4">計　画</td><td colspan="2">新規設置　　単軌道の延長　　機能向上</td><td colspan="2" rowspan="2">施工後の管理方法</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>本　　機</td><td>台</td></tr>
<tr><td>レールの延長</td><td>m</td><td colspan="2">型式検査の結果</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>台　　車</td><td>台<br>最大積載能　　kg</td><td colspan="2">ほ場図</td><td colspan="2">（園地の形状、現況と計画のレール等の配置図、延長等を記載する）</td></tr>
</table>

注1　単軌道の機能向上の場合は、ほ場図の他に機能向上の比較表（参考様式22号の別紙）を添付すること。

注2　型式検査に合格したもの又は（国研）農業・食品産業技術総合研究機構により安全たる旨の鑑定が行われた機種であるかどうか確認し、その結果を型式検査の結果欄に記載すること。

参考様式22号の別紙

# 特認事業　モノレールの機能向上における機能比較表

産地協議会名：

支援対象者名：

| | | 現在設置の本機・台車・レール | 機能向上を計画する本機・台車・レール | 向上する機能・性能 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 本機 | 既存本機・台車の設置年 | | | | |
| | メーカー名 | | | | |
| | 機体の商品名 | | | | |
| | 牽引能力 | | | | |
| 台車 | 荷台の形式 | | | | |
| | 荷台積載量 | | | | |
| レール | レールの長さ | | | | |
| その他 | | | | | |

（注） 上記項目以外で機能向上を比較できるものがある場合は、その他の欄に記載すること

参考様式２３号　（東日本大震災農業生産対策等関連様式の為、未記載）

参考様式２４号　（東日本大震災農業生産対策等関連様式の為、未記載）

参考様式25号

# 農地中間管理機構に係る整備計画書（実績報告書）

産地協議会名：

| 園地番号 | 区　分 | ○年度（初年度） | | | ○年度（次年度） | | | 補助金合計 | 園地を借り受ける担い手確保の見通し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | | |
| | 改植 | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | | 借　受　者：○○　○○<br>行政公告日：R00.00.00<br>県公告日　：R00.00.00<br>賃貸借契約：R00.00.00<br>実績確認等：R00.00.00<br>園地引渡し：R00.00.00<br><br>※ 適宜作成する。 |
| | ○○事業 | | | | | | | | |
| | 追加的な経費を必要とする（要した）理由 | | | | | | | | |
| | 事業期間 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | | |

| 園地番号 | 区　分 | ○年度（初年度） | | | ○年度（次年度） | | | 補助金合計 | 園地を借り受ける担い手確保の見通し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | | |
| | 改植 | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | | |
| | ○○事業 | | | | | | | | |
| | 追加的な経費を必要とする（要した）理由 | | | | | | | | |
| | 事業期間 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | | |

| 園地番号 | 区　分 | ○年度（初年度） | | | ○年度（次年度） | | | 補助金合計 | 園地を借り受ける担い手確保の見通し |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | 事業内容 | 事業費<br>円 | 補助金<br>円 | | |
| | 改植 | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | 面積<br>伐採<br>植栽 | | | | |
| | ○○事業 | | | | | | | | |
| | 追加的な経費を必要とする（要した）理由 | | | | | | | | |
| | 事業期間 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | 年　月　日 | ～ | 年　月　日 | | |

注1：年度ごとに補助金の支払いを希望する場合には、その年度ごとに交付申請、支払請求・実績報告を行い、その際に参考様式3号に添付すること。
注2：実績報告の際、追加的な経費を要したことを示す領収書等があれば添付のこと

参考様式26号

# 追加的経費を必要とする改植に係る整備計画書（実績報告書）（特認団体・担い手）

産地協議会名
園地番号
改植面積　　㎡

| 区　分 | | 特 認 団 体 | 担 い 手 |
|---|---|---|---|
| 農地中間管理機構の産地協議会への参画状況と農地の集約化等の取組状況 | | （参画状況及び集約化等の取組状況を記載する） | （同左） |
| 特認団体の産地協議会への参画状況と農地の集約化等の取組状況 | | （参画状況及び集約化等の取組状況を記載する） | |
| 管理不良地であって、改植に伴い、追加的な土壌土層改良の経費が必要な園地 | | （追加的な経費が必要な理由を記載する） | |
| 2号遊休農地等であって、改植に伴い、追加的な土壌土層改良の経費が必要な園地 | | （追加的な経費が必要な理由を記載する） | |
| 本会が特に認める場合 | 改植に伴い、軽微な変更等が必要であって、追加的な土壌土層改良等の経費が必要な園地 | （軽微な変更の内容を記載）<br>（追加的な経費が必要な理由を記載） | |
| | 産地協議会と農地中間管理機構との間で、同機構から後継者のいない高齢な生産者から受け手の担い手に園地を渡す取り決めが予めなされている園地であって、追加的な土壌土層改良の経費が必要な園地 | （取り決めた年月日を記載し、取り決め内容を添付する）<br>（追加的な経費が必要な理由を記載） | （同左） |
| 園地を借り受ける担い手確保の見通し | | | |
| 農地中間管理機構が集約化等の取組を行っているにも関わらず、同機構が改植を行わない合理的な理由 | | | （合理的な理由を記載する） |

注：実績報告の際、追加的な経費を要したことを示す領収書等があれば添付のこと

参考様式２７号

# 急傾斜地等から平地等への移動改植に係る整備計画書（実績報告書）

産地協議会名

| 園地番号 | 実施主体（支援対象者） | 面積（㎡） | 園地の概要 | 生産性向上の目標（達成状況） | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 労働時間の縮減 | 販売額及び所得の増加 |
| | | | | | |

（注）１　改植の単価の加算を行った場合は、実績報告の際、追加的な経費を要したことを示す領収書等を添付のこと。

２　実施主体（支援対象者）の欄は、農地中間機構、特認団体、担い手の名称等を記載する。

３　園地の概要の欄には、

(1)地域の平均的な園地に比べ、傾斜、狭小等の地形的な理由により作業効率が悪い園地について、労働生産性の向上が見込まれる集約された園地への移動を行うものであること

(2) 50アール以上のまとまった農地に移動すること

等の状況について記載する（実施細則の別表２の１の(1)のアの(ｸ)のb参照）。

なお、改植の単価の加算を行う場合は、

①　2号遊休農地又は管理不良園地であって、改植に伴い追加的な土壌土層改良の経費が嵩む

②　改植に伴い軽微な園地の改変等が必要な園地であって、追加的な土壌土層改良等の経費が嵩む

のいずれかの状況についても記載する（実施細則の別表２の１の(1)のアの(ｸ)のbの(c)参照）。

４　生産性向上の目標欄には、改植後8年後までに達成が必要な目標を記載する。（実施細則の別表２の１の(1)のアの(ｸ)のbの(b)の①及び②参照）

| 圃地番号 | |
|---|---|

年 度　　申請○次

**参考様式1号**　　**果樹先導的取組支援事業実施計画(実績報告)兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書**　　(　　)

| 都道府県名 | 産地協議会名 | 区　分 |
|---|---|---|
| | | |

**Ⅰ　農業者の概要**

| 農業者氏名 | 農業者住所 | 果樹未収益期間支援事業<br>対象者支援事業申告（確定報告）欄 | 農業者の位置づけ | 消費税の取扱い | 果樹共済又は<br>収入保険の加入状況 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |

| 産地パワーアップ4年後までの要件選択 |
|---|
| |

(注)　1　生産者組織が事業を実施する場合、「農業者の氏名」の欄には代表者名を、「農業者住所」の欄には代表者等の住所を記入すること。

2　農地中間管理機構又は特認団体が事業を実施する場合、「農業者の氏名」の欄には当該機構名、当該団体名、担当部署、担当者名を、「農業者住所」の欄には所在する住所を記入すること。

3　「果樹未収益期間支援事業対象者申告（確定報告）欄」については、産地計画に位置づけられた担い手が、下記Ⅱの表にあるとおり改植（移動改植を含み、補植改植を含まない。）、新植を実施する（した）場合、又は農地中間管理機構等が同一年度において改植等を実施する（した）圃地の所有権、賃借権等を取得する（した）場合において、当該改植等の合計面積がおおむね2アール以上あることから果樹未収益期間支援事業を申請する（確定報告する）場合には、「○」を記入すること。

4　「農業者の位置づけ」及び「消費税の取扱い」の欄については、当該担い手について、該当する区分を○で囲むこと。課税事業者(一般課税)の場合、仕入れに係る消費税相当額を控除して補助金額を算出すること。Ⅱの表への記入については、同表の注13を参照のこと。

**Ⅱ　経営支援対策登録事業の事業計画（実績）**

| 圃地番号 | 圃地の所在地 | 転換元（現況）(注)1 品目 | 転換元（現況）(注)1 品種名 | 転換先(注)1 品目（注)2 | 転換先(注)1 品種名 | 事業内容(注)4 | | 計画/実績 | 実施面積（受益面積） | 事業量(注)8 | 事業費（注）9 定額事業(注)9，10 | 事業費（注）9 定率事業(注)9，10 | 定額事業の支援単価 | 定率事業の補助率 | 事業完了区分 | 補助金(注)11 初年度完了(予定)分(注17) | 補助金(注)11 次年度完了(予定)分(注17) | 事業着工(予定)年月日 | 事業完了(予定)年月日 | 備考(注)13、16、17 | 自由記載項目（計画） | 自由記載項目（実績） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | （特認事業を実施する理由） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | （事業を翌年度に継続する理由） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | （　栽培区分　） | | （　栽培区分　） | | 優良品目・品種への転換 | （　改植　） | 計画 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　新植　） | 計画 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | （　品目　） | （　品種　） | （　品目　） | （　品種　）（計画） | | （　高接　） | 計画 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | 災害対応設備の設置 | （　防霜設備　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　防風設備　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | 安定生産に資する設備の設置 | （用水・かん水施設） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　管理軌道整備　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | （　その他果樹　） | | （　その他果樹　） | （実績） | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | ほ場条件の整備 | （　園内道整備　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　傾斜の緩和　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　土壌土層改良　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | （　排水路の整備　） | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | 小　計 | | 計画 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | 果樹未収益期間支援事業対象 | | 計画 | ㎡ | 本 | 円 | 円/㎡ | | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | 本 | 円 | 円/㎡ | | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | 合　計 | | | | | | | 計画 | ㎡ | | 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |
| | | | | | | | | 実績 | ㎡ | | 円 | 円 | 円/㎡ | 1/2以内 | | 円 | 円 | 円 | | 除税額　円 補助金　円 | | |

# 参考様式２－１号　果樹先導的取組支援事業及び果樹未収益期間支援事業産地協議会記載表（〇〇年度〇次）

| 産地協議会名 | 区　分 | 農業者氏名 |
|---|---|---|
| | 通常 | |

○　事前・事後確認

| 事　前　確　認 | | | | | | | 事　後　確　認 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 植栽状況 | 位置・面積要件 | 担い手要件 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 | 園地番号 | 品目・品種 | 事業実施面積等 | 施設・設備の状況 | 果樹共済等への加入 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | | | | | 年　月　日 | | | ㎡ | | | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

注1　植栽状況については、事業実施前の品種、維持管理の状況等を確認の上、〇等結果を記入する。

注2　位置・面積要件については、位置（農用地区域内）、面積の確認の上、〇等結果を記入する。

注3　担い手要件については、産地計画に位置づけられている担い手か確認の上、〇等結果を記入する。

注1　品目・品種については、計画書に記載されている品目・品種・を確認の上、〇等結果を記入する。

注2　事業実施面積等については、整備事業を実施した面積を記入する。

注3　施設・設備の状況については、実施した整備事業の事業量を確認の上、〇等結果を記入する。

注4　果樹共済等への加入は、果樹共済又は収入保険の加入（施設・設備の整備の場合）を確認の上、〇等結果を記入する。

○　4年以内の確認、8年後の確認

| 4年以内の確認（1回目） | | | | | | | 8年後の確認（2回目） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 園地番号 | 植栽状況 | 施設・設備の状況 | 果樹共済等への加入 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 | 園地番号 | 植栽状況 | 施設・設備の状況 | 果樹共済等への加入 | 確認者所属 | 確認者自筆サイン | 確認時期 |
| | | | | | | 年　月　日 | | | | | | | 年　月　日 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

注1　植栽状況については、通常の収穫をあげうるよう適切に本数が植栽・栽培管理されているか確認の上、〇等結果を記入する。

注2　施設・設備の状況については、適切に維持管理されているか確認の上、〇等結果を記入する。

注3　果樹共済等への加入は、果樹共済又は収入保険の加入（施設・設備の整備の場合）を確認の上、〇等結果を記入する。

注1　植栽状況については、通常の収穫をあげうるよう適切に本数が植栽・栽培管理されているか確認の上、〇等結果を記入する。

注2　施設・設備の状況については、適切に維持管理されているか確認の上、〇等結果を記入する。

注3　果樹共済等への加入は、果樹共済又は収入保険の加入（施設・設備の整備の場合）を確認の上、〇等結果を記入する。

○　果樹先導的取組支援事業の成果目標の達成状況（4年以内に確認）

| 確認事項（ア～ウのいずれか） | 達成状況 | 確認の根拠 | 確認時期 |
|---|---|---|---|
| ア 農業者の面積のうち、生産振興品目・品種の栽培面積が8割以上 | | | 年　月　日 |
| イ 生産量又は販売額が12%以上増加 | | | |
| ウ 防災設備の導入により対象の災害が発生した年と比較して単収が1割以上増加 | | | |

注1　確認事項については実施要領の別記2園芸作物等の先導的取組支援の別紙3の5事業の実施要件の（3）参照のこと。

注2　達成状況については、確認の根拠の数字等を示したうえで、〇等結果を記入する。

参考様式3号

産地総括表　　年度　　第　　次
果樹先導的取組支援事業実施計画(実績報告)

| 都道府県名 | 産地協議会名 |
|---|---|
| | |

【合計一覧】

| | | | | 園地数 | 面積 ㎡ | 事業費 円 | 補助金 円 | 消費税等 除税額 円 | 消費税等 うち補助金 円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 優良品目・品種への転換 | 改植 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (改植G) | | | | | | | | |
| | 新植 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (新植G) | | | | | | | | |
| | (小計) | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 災害対応設備の設置 | 防風設備の整備 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (防風設備G) | | | | | | | | |
| | (小計) | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 安定生産に資する設備の設置 | 用水・かん水設備の整備 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (用水・かん水G) | | | | | | | | |
| | (小計) | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ほ場条件の整備 | 園内道の整備 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (園内道G) | | | | | | | | |
| | 排水路の整備 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | (排水路の整備G) | | | | | | | | |
| | (小計) | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 整備事業小計 | | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (事業中止) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | (今回請求) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ( 済 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

参考様式3号

産地総括表　　年度　　第　　次
果樹先導的取組支援事業に係る果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告）

| 都道府県名 | 産地協議会名 |
|---|---|
| | |

【合計一覧】

| | | | 園地数 | 面積 ㎡ | 事業費 円 | 補助金 円 | 消費税等 除税額 円 | 消費税等 うち補助金 円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 果樹未収益期間支援事業 | 計画 | 計画承認 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （　済　） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （事業中止） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 実績 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （今回請求） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （　済　） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

参考様式3号

**産地総括表(果樹先導的取組支援事業実施計画(実績報告)**
**果樹先導的取組支援事業実施計画(実績報告)兼果樹未収益期間支援事業対象者(確定報告)**

| 年度 | 次 |
|---|---|
| | |

| 都道府県 | 産地協議会名 |
|---|---|
| | |

| 年度区分 | | 都道府県 | 圃地番号 | | 申請区分 | 支援対象者名 | 果樹未収益期間支援事業対象者確認欄 | 転換元（現況） | | 転換先 | | | | 植栽密度 | (参考)改植及び新植の場合：下値本数(本/10a) | 課税の区分 | 完了区分 | 整備事業 | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 優良品目・品種への転換 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 改植 | | | | | | 新植 | | | | | | |
| 年度 | 次 | | | | 請求区分 | | | 品目 | 品種 | 品目 選択 | 品目 備考 | （栽培区分） | 品種 | | | | （初年度・次年度） | 事業量（本） | 圃地数 | 面積 ㎡ | 事業費 定率 円 | 補助金 合計 円 | 改植G | 事業量（本） | 圃地数 | 面積 ㎡ | 事業費 定率 円 | 補助金 合計 円 | 新植G | 高接G |
| | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 計画 | | | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 今回請求 | | （今回請求） | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 済 | | （済） | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 事業中止 | | （事業中止） | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 今回請求 | | （今回請求） | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 済 | | （済） | | | | | | | | | | | | | | | |

初年度　事業着工（予定）：〇〇年〇〇月〇〇日　→　事業完了（予定）：〇〇年〇〇月〇〇日

| 応設備 | 産に資する設備 | | | ほ場条件の整備 | | | | 合計 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 防霜G | 防風G | かん水G | 軌道G | 園内道G | 傾斜G | 土壌土層G | 排水路G | 事業量 | 園地数 | 面積 ㎡ | 事業費 定率 円 | 補助金 合計 円 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

| 果樹未収益期間支援事業 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 単価 円/㎡ | 園地数 | 面積 ㎡ | 事業費 定率 円 | 補助金 合計 円 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| （改植） | | 税：改植G | （新植） | | 税：新植G | 税：高接G | 税：防霜G | 税：防風G | 税：かん水G | 税：軌道G | 税：園内道G | 税：傾斜G | 税：土壌G | 税：排水路G | （未収益） | | 税：未収益G |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 除税額 円 | うち補助金 円 | | 除税額 円 | うち補助金 円 | | | | | | | | | | | 除税額 円 | うち補助金 円 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

参考様式５号

番　　号
令和　年　月　日

公益社団法人秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿
　　（〇〇〇産地協議会経由）

住　　所
団　体　名
代 表 者 名

果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業対象者）の（変更）協議について
（〇〇年度第〇次）

本会の業務方法書に基づき、当管内における産地協議会の果樹先導的取組支援事業実施計画（果樹未収益期間支援事業対象者）について関係書類を添えて（変更）協議します。

（注）別添書類として、別記様式１号の別紙７（同一品種への改植の場合は別紙８も添付）のほか、次の写しを添付する。

１　産地総括表（（果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））参考様式３号）

２　参考様式１号（果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））

３　産地協議会が策定した果樹産地構造改革計画（ただし、すでに産地計画を提出していてその後改正がない場合にあっては、産地計画の作成年月日、目標年度及び産地協議会名が分かる資料を添付することをもって代えることができる。）

４　３の果樹産地構造改革計画の承認文書（すでに提出しており、その後改正がない場合にあっては不要とする。）

５　産地協議会の事前確認報告書（参考様式８－１号、※添付書類：参考様式２－１号）

以上

参考様式８－１号

番　　号
令和　年　月　日

〇〇〇農業協同組合
代表理事組合長　　殿

住　　所
協 議 会 名
代 表 者 名

果樹先導的取組支援事業に係る事前（事後）確認報告書

本会の業務方法書の規定に基づき、果樹先導的取組支援事業の事前（事後）確認を実施したので報告します。

（注）
１　事前確認を行った場合、又は、事業が総て完了し事後確認を行った場合には、参考様式２－１号を添付する。

参考様式９号

番　　号
令和　年　月　日

秋田県知事　　殿

公益社団法人秋田県青果物基金協会
会長理事

果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）の（変更）承認協議について

産地生産基盤整備パワーアップ事業実施要領（令和２年２月２８日付け元食産第４５３６号、元生産第１６９７号、元政統第１７８１号農林水産省食料産業局長、生産局長政策統括官連名通知）別記２の別紙３の第3の2の⑵に基づき、果樹先導的取組支援事業実施計画（果樹未収益期間支援事業）について関係書類を添えて協議します。

（注）別添書類として、次の写しを添付する。

１　都道府県総括表（果樹先導的取組支援事業及び果樹未収益期間支援事業）（別記様式１号の別紙１）
２　果樹先導的取組支援事業及び果樹未収益期間支援事業品目別集計表（別記様式１号の別紙３）
３　産地総括表（果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
４　産地協議会が策定した果樹産地構造改革計画（すでに提出しており、その後改正がない場合にあっては不要とする。）
５　４の果樹産地構造改革計画の承認文書（すでに提出しており、その後改正がない場合にあっては不要とする。）
６　産地協議会の事前確認報告書（参考様式８－１号、ただし、参考様式２－１号の添付は不要とする。）
７　産地構造改革優先項目記入表（別記様式１号の別紙７及び別紙８）

参考様式１０号

（支援対象者が直接提出する場合）

番　　号
令和　年　月　日

公益社団法人秋田県青果物基金協会
　会長理事　　殿

住　　所

氏　　名

果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金（変更）交付申請書

本会の業務方法書の規定に基づき、果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金　　円を交付されたく関係書類を添えて（変更）申請します。

（注）　別添書類として、次の写しを添付する。

１　果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）
（参考様式第１号。なお、すでに承認申請した事業実施計画に変更がない場合は添付を要しない。）

以上

参考様式１１号

（生産出荷団体が支援対象者から委任を受けて代理申請する場合）

番　　号
令和　年　月　日

公益社団法人秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿

住　　所
団　体　名
代 表 者 名

果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金（変更）交付申請書
（〇〇年度第〇次申請分）

本会の業務方法書に基づき、果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金　　円を交付されたく下記のとおり関係書類を添えて（変更）申請します。

記

１　支援対象者からの果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金の受領に関する権限の委任を証する書面･･･別紙１
２　支援対象者別の果樹先導的取組支援事業（果樹未収益期間支援事業）補助金明細書

（注）１　農業協同組合長等がその他の農業者が組織する団体の委任を受けて代理申請する場合は、本様式の別紙に準じた実施計画、同意書及び支援対象者別明細書を添付する。
２　別添書類として、以下の写しを添付する。なお、すでに承認申請した事業実施計画に変更がない場合には参考様式１号の提出を要しない。）
（１）果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者申告書（確定報告）（参考様式１号）。
（２）産地協議会の確認報告書（参考様式８－１号、２－１号）
（３）産地総括表（果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）を添付する。

以上

参考様式１１号の別紙１

令和　年　月　日

# 委　任　状

| | |
|---|---|
| 住　　所 | |
| 団　体　名 | |
| 代 表 者 名 | |

私どもは、上記の者を代理人と定め、貴協会の業務方法書の規定に基づく果樹先導的取組支援事業（及び果樹未収益期間支援事業）補助金の交付申請、請求、受領、返還に関する権限について委任します。

（委任者一覧）

| 番号 | 住　　所 | 氏　　名 | 印 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

以上

参考様式１３号

果樹先導的取組支援事業実績（果樹未収益期間支援事業対象者確定）報告兼補助金支払請求書
（〇〇年度第〇次申請分のうち〇回目（総て完了））

番　　号
令和　年　月　日

公益社団法人秋田県青果物基金協会
会長理事　　殿

住　　所
団　体　名
代 表 者 名

本会の業務方法書に基づき、果樹先導的取組支援事業の実績（果樹未収益期間支援事業対象者の確定）について、別添のとおり報告します。
なお、併せて、下記により補助金の支払を請求します。

記

１　補助金支払請求額　　円

２　支払請求額内訳

| 事業種目 | 事　業　費<br>円 | 補助金支払請求額<br>円 | 摘要 |
|---|---|---|---|
| １　果樹先導的取組支援事業 | | | |
| ２　果樹未収益期間支援事業 | | | |
| 合　　計 | | | |

※　改植・新植と併せて果樹未収益期間支援事業を申請する場合は、それぞれ別の申請書とすること。
※　参考様式３号については、電子データを県協会あて送付すること。

（注）１　別添書類として、次の写しを添付する。
（１）参考様式１号
（２）産地総括表（果樹先導的取組支援事業実施計画（実績報告）兼果樹未収益期間支援事業対象者（確定報告））（参考様式３号）
（３）参考様式２－１号
（４）受領人の振込先口座名義、口座番号等の記載された書類

以上